

令和6年度 社会福祉法人東大阪市社会福祉協議会 事業報告

東大阪市社会福祉協議会は、活動指針である「東大阪市第7期地域福祉活動計画スクラム'28」を本年度より5カ年の中長期的な計画としてスタートさせた。本計画は、前計画「スクラム'23」の基本理念を継承しつつ、今日的な社会情勢・福祉状況の変化に伴い、多種多様な地域の福祉課題に対し、本会が中間支援組織の役割を担い、行政や地縁組織、また福祉団体等、様々な関係機関と連携を取りながら、誰もが取り残されることのない、安心して暮らしやすい地域共生社会の実現を目指すために策定した。

また令和6年1月1日に発生し、能登地方を中心に甚大な被害をもたらした能登半島地震では、災害ボランティア活動の活動拠点として東大阪市を始め全国7つの自治体とNPO法人が共同で運営する石川県七尾市のボランティアテント村の運営やボランティアワゴンの運行に対して、本協議会の職員並びにボランティアを派遣しボランティア活動の支援に取り組んだ。

東大阪市から指定管理事業として受託運営している3カ所の老人センターは、指定管理期間の最終年度であったため新たな5カ年間の指定管理事業者の申請を行い、引き続き、指定管理事業者として受託することとなった。

これまで進めてきた小地域ネットワーク活動やボランティア・NPO等の活動支援では、新たな担い手の育成や発掘の支援に努めた。東大阪市と協働で取り組む「重層的支援体制整備事業」では、本協議会が配置している重層CSWを中心に、多機関協働事業（重層的支援会議等）の開催とCSWを中心とした継続的支援事業の充実を図り、解決型支援と伴走型支援と社協地域担当職員（COW）を活用した地域づくり事業の包括的な支援体制の構築に取り組んだ。

また、コロナ禍の影響で、減収や失業となり一時的に生計が立てられなくなった世帯に対して、生活福祉資金貸付事業の特例措置として生活費用の貸し付けを利用した方に対し、償還指導などの相談支援を行った。

玉串こども園では屋外設置型大型遊具を取り入れ、園児がのびのびと元気に過ごせる環境整備と各種の行事や事業に取り組んだ。

以下に、令和6年度の事業計画で掲げた8つの重点項目について、それぞれの結果を報告する。

1. 社協地域担当職員（COW）を中心とした地域福祉ネットワークの推進

社協地域担当職員（COW）は、社協が運営する3カ所の老人センターを活動拠点として、地域福祉のさらなる活性化を図るため、小地域ネットワーク活動をはじめとする様々な地域福祉に関わる諸団体の地域特性を活かした活動を支援し、老人センターの各種事業やボランティア活動と地域との橋渡しを行った。また、「地域福祉ネットワーク推進会議」の開催を通じて、高齢・障害・児童の分野を超えた福祉専門機関の顔の見える関係づくりから地域の福祉力の向上を推進し、併せて東大阪市が取り組む避難行動要支援者の個別避難計画作成事業にも地域特性を配慮しながら、住民とともに積極的に参画・協力した。

2. 老人センター事業及び高齢者地域支え合いセンター事業の推進

指定管理を受託している3カ所の老人センターでは、令和4年にコロナウイルス感染症が5類に移行したことを受け、利用者の安全を最優先に考慮しつつ、これまで開催していたイベントや教室の再開に努め、新たな催しも積極的に開催した。特に高齢者eスポーツ事業では、昨年度と同様に角田総合老人センターで教室を実施し、新規利用者の増加を図ることができた。一方、「高齢者地域支え合いセンター事業」におけるワンコイン生活サポート事業では、利用会員や援助会員の間でサービス利用や提供を控える傾向が見られた。しかし、SOSオレンジネットワーク事業や事業所ふくしネットワーク事業では、事業啓発の取り組みから協力事業所の増加を図ることができた。また、地域住民の認知症に対する理解を促進するための認知症サポーター養成講座は、昨年度に引き続き、警察署および郵便局で開催した。

3. 常設型災害ボランティアセンターの機能強化

常設型災害ボランティアセンターでは、災害支援ボランティアとして登録したボランティアを対象に勉強会を定期的に開催し、災害ボランティアセンターの設置・運営方法についての知識を深めた。また、災害時の対応力向上を目的として、卓上シミュレーションにて災害時のボランティアセンターの流れについて練習を重ねた。ストックングで応急処置や、防災訓練に地域へ協力参加した。災害時の第一次避難所運営を想定したHUG（避難所運営ゲーム）、なまずの学校（防災カードゲーム）などを地域のサロンへの貸し出しを行い、防災・減災に対する意識の高揚を図る活動に取り組んだ。

4. 福祉意識の向上とボランティアの育成

市民福祉講座では、「発達障害」をテーマに講座を開催。VRゴーグルを使用し発達障害の世界へ没入し、「

自分がその立場だったら」を体験。加えて、専門職からの基礎知識についての講座により、地域や自分たちが出来ることは何かを考え、理解を深めてもらえる場となった。また、手話や手引き、車椅子の介助など、障害者支援に必要なスキルを学ぶボランティア講座を開催し、ボランティアの養成に努めた。

5. 個別支援による地域福祉力の向上

コミュニティソーシャルワーカー（CSW）配置事業では、CSW間でのさらなる連携を図るため、連携会を東・中地域と西地域の2カ所で開催する形式と全体で開催する形式で行った。COW（社協地域担当）と合同で開催している連絡会や研究会では、引き続き情報共有や事例検討を行うことで連携強化を図り、対象者へは伴走型の支援に取り組んだ。また、重層的支援体制整備事業の支援会議への参加、COWが開催している「地域福祉ネットワーク推進会議」に積極的に参画し、ネットワークづくりに努めた。

6. 地域包括ケアシステムの構築を見据えた基幹型地域包括支援センターの機能強化

基幹型地域包括支援センターは、一元化となり機能強化に向けた取り組みを行った。特に、市内の地域包括支援センターの総合調整や後方支援等の役割を担うために、各センターと連絡・連携を密にし、情報の収集等に努めた。

また、第1層生活支援コーディネーターとして第2層生活支援コーディネーターとの連携強化に努め、単位地域ケア会議の開催に向けた支援や高齢者生活支援等会議を通して地域ネットワークや社会資源の構築につながるよう努めた。今年度は、認知症地域支援推進員を2名配置し認知症の人が希望を持って暮らすことができる地域づくりに向けた取り組みを強化した。

地域包括支援センターは、包括的支援事業である「総合相談支援」「権利擁護支援」「介護支援専門員に対する包括的継続的支援」について丁寧な対応を心掛け実施した。特に地域住民に対しては、フレイル予防の重要性に着目した介護予防教室の運営や介護予防に対する意識向上のための啓発活動を積極的に行った。

7. 権利擁護における支援体制の充実

日常生活自立支援事業では、新規契約を36件締結し、利用件数は295件となった。支援計画に基づき、サービス派遣は関連機関と連携を図り、利用者に応じた適切な支援を提供できた。一方、死亡、施設入所、親族や任命された成年後見人などの管理などにより、サービスを終了するケースが43件あった。終了ケースについては、関連機関と連絡を密に取り、保管物品を引き渡すことができた。成年後見制度への移行については、利用者と丁寧にに関わり、関連機関・市と連携を図ることにより、5ケースを移行することができた。

市民後見推進事業では、市民後見人養成の広報活動を強化し、養成講座（オリエンテーション26名、基礎講習10名、実務講習9名）を経て、新たに9名がバンク登録予定者となった。本年度末のバンク登録者は44名で、新たに3件の受任があり年度末で7名の市民後見人が活動を行った。

成年後見制度では、国の第2期基本計画に基づき「東大阪市成年後見制度利用促進協議会」の体制を昨年度に再編し、東大阪市と協働で運営を行った。また、成年後見サポートセンターでは、適切な制度利用に向けた広報活動や相談機能の強化、意思決定支援の普及に向けた取り組みなど、多岐にわたる相談に対応できる体制整備に努めた。

8. 玉串こども園の地域貢献事業の充実

設立当初から一貫して地域に根ざした児童施設として「地域子育て支援事業」や相談事業、世代間交流事業を実施しており、地域に開かれたこども園として運営してきた。今年度も感染予防対策を講じて各種の地域貢献事業を計画・実施してきた。高齢者の方々とのふれあい交流事業については感染予防のため規模を縮小して実施した。

I. 法人運営

1. 組織の充実

(1) 三役会・理事会・評議員会の開催

①三役会の開催

開催日	会議名	案件
5/29	三役会	①令和6年度 第1回理事会・第1回評議員会について ②令和6年度 東大阪市プラチナ婚・ダイヤモンド婚・金婚夫婦のつどい 準備委員選任について ③令和6年度 共同募金運動街頭募金について

開催日	会議名	案 件
7/24	三 役 会	①令和6年度 第2回理事会について ②令和6年度 第1回地区募金会理事会について ③第14回 東大阪市ボランティア基金チャリティー事業について ④令和6年度 共同募金運動街頭募金について
11/29	三 役 会	①令和6年度 第3回理事会・第2回評議員会について ②令和6年度 共同募金運動街頭募金実績報告について ③令和6年度 東大阪市プラチナ婚・ダイヤモンド婚・金婚夫婦のつどい 実施報告について ④第14回 東大阪市ボランティア基金チャリティー事業中間報告について ⑤令和6年度 職員採用試験について ⑥第29回 東大阪市社会福祉大会について
3/17	三 役 会	①第4回理事会・第3回評議員会について ②第14回 東大阪市ボランティア基金チャリティー事業報告について

②理事会の開催

開催日	会議名	案 件
6/6	第1回理事会	①評議員退任の件 ②令和6年度 東大阪市プラチナ婚・ダイヤモンド婚・金婚夫婦のつどい 準備委員選任の件 ③評議員候補者推薦の件 ④常設委員会委員選任の件 ⑤新・地域福祉活動計画推進委員会規程改正の件 ⑥令和5年度 事業報告及び一般会計収支決算認定の件 ⑦評議員選任・解任委員会開催の件
8/2	第2回理事会	①会長及び常務理事の職務執行状況報告の件 ②評議員選任の件 ③令和6年度 歳末たすけあい運動配分事業実施の件 ④令和6年度 第3回理事会並びに第2回評議員会開催の件
12/4	第3回理事会	①理事退任の件 ②理事候補者推薦の件 ③常設委員会委員選任の件 ④新・地域福祉活動計画推進委員会委員選任の件 ⑤令和6年度 歳末たすけあい運動配分事業の件 ⑥令和6年度 一般会計補正予算（第1回）の件 ⑦令和6年度 第4回理事会並びに第3回評議員会開催の件
3/24	第4回理事会	①会長及び常務理事の職務執行状況報告の件 ②令和6年度 歳末たすけあい運動配分事業報告の件 ③事務局長退任の件 ④評議員選任・解任委員会委員退任の件 ⑤事務局長選任の件 ⑥評議員選任・解任委員会委員選任の件 ⑦令和6年度 一般会計補正予算（第2回）の件 ⑧令和7年度 会員募集の件 ⑨基金設置の件 ⑩令和7年度 受託事業、指定管理事業等契約締結の件 ⑪令和7年度 事業計画及び一般会計予算の件 ⑫令和7年度 役員等賠償責任保険契約締結の件 ⑬第29回 東大阪市社会福祉大会開催の件 ⑭令和7年度 東大阪市プラチナ婚・ダイヤモンド婚・金婚夫婦のつどい 開催の件 ⑮次期役員及び次期評議員選出団体選定の件 ⑯令和7年度 第1回理事会並びに第1回評議員会開催の件

③評議員会の開催

開催日	会議名	案 件
6/28	第1回評議員会	①評議員退任の件 ②評議員選任の件 ③常設委員会委員選任の件 ④令和6年度 東大阪市プラチナ婚・ダイヤモンド婚・金婚夫婦のつどい準備委員会委員選任の件 ⑤新・地域福祉活動計画推進委員会規程改正の件 ⑥令和5年度 事業報告及び一般会計収支決算認定の件
12/4	第2回評議員会	①令和6年度 歳末たすけあい運動配分事業の件 ②評議員退任の件 ③理事退任の件 ④理事選任の件 ⑤常設委員会委員選任の件 ⑥新・地域福祉活動計画推進委員会委員選任の件 ⑦令和6年度 第3回評議員会開催の件 ⑧令和6年度 一般会計補正予算（第1回）の件
3/24	第3回評議員会	①令和6年度 歳末たすけあい運動配分事業報告の件 ②令和7年度 会員募集の件 ③基金設置の件 ④第29回 東大阪市社会福祉大会開催の件 ⑤令和7年度 東大阪市プラチナ婚・ダイヤモンド婚・金婚夫婦のつどい開催の件 ⑥令和7年度 役員等賠償責任保険契約締結の件 ⑦事務局長交代の件 ⑧評議員選任・解任委員会委員退任の件 ⑨評議員選任・解任委員会委員選任の件 ⑩次期役員及び次期評議員選出団体選定の件 ⑪令和7年度 第1回評議員会開催の件 ⑫令和6年度 一般会計補正予算（第2回）の件 ⑬令和7年度 受託事業、指定管理事業等契約締結の件 ⑭令和7年度 事業計画及び一般会計予算の件 ⑮令和7年度 役員報酬総額の件

④監事監査の実施

内 容	
監事による監査の実施については、関係書類等を各監事へお届けし、適正な法人運営、また健全な経営の確保が図れているかを数日にわたり確認いただいた。	

⑤評議員選任・解任委員会の開催

開催日	内 容
6/14	評議員選任の件

(2) 常設委員会の開催

①総務委員会

開催日	案 件
5/21	①令和5年度 一般会計決算報告(案)について ②令和5年度 事業報告(案)について
7/19	①令和6年度 社協組織構成会員 加入状況について ②令和6年度 社協賛助会費 中間報告について ③令和6年度 共同募金運動実施について ④令和6年度 歳末たすけあい運動配分事業実施について

開催日	案 件
11/22	①令和6年度 社協組織構成会員 加入状況について ②令和6年度 社協賛助会費 中間報告について ③令和6年度 共同募金運動 中間報告について ④令和6年度 歳末たすけあい運動配分事業について ⑤令和6年度 一般会計補正予算（第1回）について
3/14	①令和6年度 賛助会費収入状況について ②令和6年度 共同募金運動実績報告について ③令和6年度 歳末たすけあい運動配分事業実績報告について ④令和6年度 一般会計補正予算（第2回）について ⑤令和7年度 会員募集について ⑥令和7年度 受託事業等契約締結について ⑦令和7年度 事業計画及び一般会計予算について

②ふくし事業委員会

開催日	案 件
5/22	①令和5年度 事業報告（案）について ②令和5年度 決算報告（案）について
3/6	①令和6年度 第2回補正予算（案）について ②令和7年度 受託事業等契約について ③令和7年度 事業計画（案）について ④令和7年度 予算（案）について

③玉串こども園経営委員会

開催日	案 件
5/17	①令和5年度 玉串こども園事業報告（案）について ②令和5年度 玉串こども園決算報告（案）について
3/14	①令和6年度 一般会計補正予算（第1回）について ②令和7年度 玉串こども園事業計画（案）について ③令和7年度 玉串こども園予算（案）について

④広報事業委員会

開催日	案 件
7/8	①公式SNS運用に関する内規の変更について ②広報紙発行に関する件について
9/9	①広報紙「東大阪ふくしだより」No.119号（10月号）について

⑤福祉と共生のまちづくり推進委員会

開催日	案 件
2/26	孤立・孤独を防ぐ地域環境づくり 「社会的孤立の現状と課題」について

⑥ボランティア・市民活動委員会

開催日	案 件
5/20	①ボランティア・NPO関係（養成講座・需給調整業務報告及び予定） ②ボランティア基金累計額の報告 ③善意銀行事業（高齢者世帯・ねたきり高齢者見舞品贈呈事業・子ども食堂支援事業（お米券寄贈）・災害用車輛の購入・点字プリンターの購入）の報告 ④ファミリー・サポート・センター事業の現況報告 ⑤令和5年度 事業報告（案）について ⑥令和5年度 決算報告（案）について ⑦善意銀行（ひとり親家庭ふれあいツアー・夏季林間学校）の開催について ⑧第14回東大阪市ボランティア基金チャリティー事業について

開催日	案 件
7/22	①ボランティア・NPO関係（養成講座・需給調整業務報告及び予定） ②ボランティア基金累計額の報告 ③善意銀行事業（交通遺児激励金給付事業）の報告 ④ファミリー・サポート・センター事業の現況報告 ⑤善意銀行（福祉施設会合同運動会・河内地区児童福祉施設交歓ソフトボール大会）の払い出しについて ⑥善意銀行事業（障害者（児）日帰り体験）の開催について ⑦歳末たすけあい運動配分事業に伴う払い出しについて ⑧ボランティア基金ダイレクトメールの発送について ⑨第14回東大阪市ボランティア基金チャリティー事業について
11/18	①ボランティア・NPO関係（養成講座・需給調整業務報告及び予定） ②ボランティア基金累計額報告（ボランティア基金ダイレクトメールの中間報告） ③善意銀行事業（夏季林間学校）の実施報告 ④善意銀行（ひとり親家庭ふれあいツアー・交歓ソフトボール大会・福祉施設会合同運動会）に伴う払い出しについて ⑤善意銀行事業（障害者（児）1日レクリエーション）について ⑥ファミリー・サポート・センター事業の現況報告 ⑦善意銀行事業（子ども食堂支援お米券寄贈・ねたきり高齢者・高齢者世帯見舞品贈呈事業・輪島市野菜支援プロジェクト・交通遺児激励金給付）について ⑧第14回東大阪市ボランティア基金チャリティー事業について
3/10	①ボランティア・NPO関係（養成講座・需給調整業務報告及び予定） ②ボランティア基金累計額報告（ボランティア基金ダイレクトメールの中間報告） ③第14回東大阪市ボランティア基金チャリティー事業の決算報告について ④善意銀行事業（障害者（児）日帰り体験事業）について ⑤歳末たすけあい運動配分事業、輪島市野菜支援プロジェクトに伴う払い出しについて ⑥ファミリー・サポート・センター事業の現況報告 ⑦善意銀行事業（子ども食堂支援お米券寄贈・障害者（児）1日レクリエーション）について ⑧令和6年度 補正予算（第2回）（案）について ⑨令和7年度 事業計画（案）について ⑩令和7年度 予算（案）について

⑦福祉防災推進検討委員会

開催日	案 件
3/26	①避難行動要支援者名簿と個別避難計画に関する進捗状況について ②個別避難計画の地域から見る現状について ③能登半島地震における社協の取り組み

2. 事業の推進

(1) 時限措置委員会の開催

①職員採用試験委員会

開催日	案 件
9/10	①委員紹介 ②職員採用試験実施に関する詳細について ③試験科目について ④二次試験の面接員選任について ⑤今後のスケジュールについて ※都合により参集しての会議が開催できなかったため、委員個人に議案について説明し承認を得た
11/13	①一次試験結果と合否判定について ②二次試験について ③第3回職員採用試験委員会について ④今後のスケジュールについて
11/23	①二次試験実施報告 ②最終合否判定について ③今後のスケジュールについて

②プラチナ婚・ダイヤモンド婚・金婚夫婦のつどい準備委員会

開催日	案 件
5/29	①開催要項について ②予算について ③記念演奏について ④記念品について
8/26	①パンフレットについて ②案内状について ③代表謝辞の選定及び役割分担について

③新・地域福祉活動計画策定委員会

開催日	案 件
7/31	①委員の紹介 ②趣旨の説明 ③東大阪市第6期地域福祉活動計画（通称：スクラム'23）の進捗状況について ④次期計画策定に伴う委員会開催スケジュール（案）について ⑤次期計画の基本理念について
12/15	①地域懇談会の報告について ②東大阪市第7期地域福祉活動計画（通称：スクラム'28）骨子（案）について
2/20	①東大阪市第7期地域福祉活動計画（通称：スクラム'28）素案について
3/27	①東大阪市第7期地域福祉活動計画（通称：スクラム'28）（案）について

④社会福祉大会準備委員会

※隔年開催のため、未開催

(2) 事務局体制の充実

- ①関係職員連絡会議及びプロジェクトチームによる情報交換、事業の検討及び連携
 常務・局長・次長会議（随時）、施策調整会議（随時）、所属連絡会議（毎月）、三者人センター連絡会議（随時）

②広報事業職員プロジェクトチーム会議

開催日	案 件
5/7	①「東大阪ふくしだより」No.119 発行方針確認・時期、内容、紙面構成について ②配布方法、配布先について ③ホームページについて
7/12	①広報事業委員会の報告 ②今後のスケジュールについて ③紙面内容について ④ホームページについて

③フードドライブプロジェクトチーム会議

開催日	案 件
10/2	○フードドライブ事業の計画及び実施について ・情報共有 ・企画書の作成 ・令和7年度予算要求 ・今後のスケジュール
11/8	○フードドライブ事業の計画及び実施について ・情報共有 ・企画書の作成 ・今後のスケジュール
11/25	○フードドライブ事業の計画及び実施について ・企画書の作成 ・今後のスケジュール
1/31	①施策調整会議の指摘に基づく企画書の一部修正、情報共有 ②三者人センターでの常設型フードドライブ事業回収BOXの設置について ③市内の既存フードドライブ事業や企業提供によるフードロス食品の取扱いについて

開催日	案 件
3/28	①三老人センターでの常設型フードドライブ回収BOXの設置について ②社協における回収食品の取扱いについて

(3) 職員研修会の実施

①社会福祉施設従事者研修会

開催日	内 容
11/28	内 容：「災害時のトイレ対策」 講 師：公益財団法人 東大阪市公園環境協会 環境事業課

②その他

開催日	内 容
11/27	内 容：労働安全衛生委員会職員研修 テーマ：「交通安全教室」改正道路交通法について 講 師：大阪府警布施警察署交通課
12/23	内 容：令和6年度 職員人権研修 テーマ：パワーハラスメント・セクシャルハラスメントについて 講 師：東大阪市長人権文化部長人権啓発課 主幹 亀田 裕紀子 氏
3/4	内 容：令和6年度 職員研修 テーマ：これからの社協に求められるもの 講 師：ふくしと教育の実践研究所SOLA 主宰 新崎 国広 氏

(4) 情報の発信

①「東大阪ふくしだより」（福祉情報、善銀ニュース）等の編集発行

「東大阪ふくしだより」を編集発行し、市内の福祉に密着した情報を掲載。市内の公共機関・関係団体を中心に配布した。

○広報紙「東大阪ふくしだより」

NO.	主 な 内 容
No.119 10月号	地域の相談員（CSW）LINE相談はじめました、赤い羽根共同募金、第14回ボランティア基金チャリティー事業、今、私たちにできること～能登半島地震被災地へのボランティア支援～、成年サポートセンター、お絵かきロジック、新規採用職員募集のお知らせ、善意銀行、ボランティア基金、防災グッズチェックリスト

②インターネットホームページ「はーとねっと」による情報の発信

情報公開・情報提供の手段として活用している本協議会のホームページ「はーとねっと」は、各所属・各事業ごとの行事予定や「知りたい、学びたい、参加したい、相談したい」方への最新情報をタイムリーに発信することで、市民の協力や参加を得ることに取り組んだ。

③公式SNS（フェイスブック）による情報の発信と二次元コードの活用

公式SNSを用いた情報発信を行い、地域のさまざまな福祉活動やイベント情報などについて、よりタイムリーな情報発信に取り組んだ。また、広報紙「東大阪ふくしだより」に掲載する情報量の多い記事には、二次元コードを活用して紙面の見やすさとともに、より詳しい情報の提供に取り組んだ。

④パンフレット等の発行及び配布

○令和5年度 東大阪市社会福祉協議会 事業報告書、決算報告書

○令和6年度 東大阪市社会福祉協議会 事業計画・一般会計予算書

(5) 社会福祉士実習、オープンカンパニー体験者の受け入れ

①社会福祉士実習

・関西福祉科学大学3回生 1名 ・武庫川女子大学3回生 1名 期間：8月28日～10月2日 全24日間

②大阪府市町村社会福祉協議会オープンカンパニー

・関西福祉科学大学2回生 1名 期間：3月3日～10日 全6日間

・関西福祉科学大学3回生 1名 期間：3月11日～14日 全3日間

(6) 会議及び研修等への参加

①市町村社協連合会関係

会議及び研修等 名	開催日	場所
市町村社協連合会会長・事務局長合同会議	4/11・7/4・2/6	大阪府社会福祉会館、他
市町村社協連合会事務局長会議	6/6・9/5・11/7	大阪社会福祉指導センター、他

②共同募金関係

会議及び研修等 名	開催日	場所
大阪府共同募金会事務長会	8/7・3/12	大阪府社会福祉会館

③河南ブロック社協連絡会関係

会議及び研修等 名	開催日	場所
河南ブロック社協連絡会担当者会議	8/2	藤井寺市立福祉会館
河南ブロック社協連絡会会長・事務局長会	8/30	藤井寺市立福祉会館
河南ブロック社協連絡会会長・事務局長・担当者会議及び研修会	12/19	藤井寺市立福祉会館

④担当職員研修等

会議及び研修等 名	開催日	場所
市町村社協新任職員研修会	4/15～5/14 (計6日)	大阪府社会福祉会館、他
生活福祉資金新任職員研修	4/17	大阪府社会福祉会館
コロナ特例貸付担当者研修	5/13	大阪府社会福祉会館
包括的な支援体制・重層的支援体制整備事業セミナー	5/24	動画視聴
高齢者虐待対応研修基礎研修	5/27	オンライン
大阪府介護支援専門員更新研修(専門研修課程Ⅱ)	6/11～9/24 (計7日)	大阪YMCA会館
福祉専門職 防災対応力向上研修	6/14・8/15・9/21	動画視聴
面接相談援助技術基礎講座	6/21	大阪府社会福祉会館
社会福祉法人会計の簿記入門・初級講座	6/26～7/31 (計5日)	大阪社会福祉指導センター
総合的な地域福祉コーディネーター基礎研修	7/3～8/25 (計5日)	大阪府社会福祉会館、他
総合的な福祉教育実践研究会	7/2・9/18・3/7	大阪府社会福祉会館
福祉専門職 会議・ファシリテーション基礎研修	7/8・18	大阪府社会福祉会館、他
府災害VC運営シミュレーション実行委員会	7/24 9/25	大阪社会福祉指導センター
福祉専門職 対人援助講座	8/2, 5, 26	大阪府社会福祉会館
高齢者虐待対応現任研修	8/15・21・30	大阪府社会福祉会館
コロナ特例貸付フォローアップ支援事業情報交換会	8/16	大阪府社会福祉会館
認知症地域支援推進員研修(新任者研修)	8/20, 21, 22, 23	オンライン
包括的支援体制と地域共生社会・共生社会の実現に向けた総合研修(厚生労働省委託事業)	9/11～12/11 (全16コマ)	オンライン

会議及び研修等 名	開 催 日	場 所
生活福祉資金担当職員会議	10/8・11/19	大阪府社会福祉会館、他
地域共生社会推進全国サミットinいこま	10/11	生駒市たけまるホール
市町村社協中堅職員研修	10/11・11/29・12/6	大阪社会福祉指導センター ドーンセンター
みんなで助かる防災講座	10/18・11/18	東大阪役所
社会福祉士実習指導者講習会	10/27・11/2	大阪府社会福祉会館
インクルーシブボランティアコーディネーター研修	11/1～1/30 (計6日)	大阪ボランティア協会
多様な人が集まる！地域活動・ボランティアグループのための場づくり	11/14・12/5	大阪ボランティア協会市民 活動スクエア「CANVAS谷 町」
近畿ブロック地域包括・在宅介護支援センター協議会 大阪セミナー	11/19	大阪国際交流センター
大阪災害支援活動連携会議	11/20	文化創造館
多様な人の参加を支援するインクルーシブボランティアコーディネーター研修 ～スキルアップ編～	12/17・1/10, 30	大阪ボランティア協会市民 活動スクエア「CANVAS谷 町」
AD 減災カフェ	12/18	オンライン
さまざまな人権に関する研修	12/18	大阪府社会福祉会館
孤独・孤立対策公民連携フォーラム	12/18	QUINTBRIDGE (クイント ブリッジ)
成年後見制度における意思決定支援の講習	12/19	東大阪市社会福祉協議会
CSWマイスター現任研修会	12/20	難波御堂筋ホール
地域組織担当者会議	12/25	大阪社会福祉指導センター
生活支援体制整備事業に係る充実強化研修	1/24	国民会館大ホール
会議ファシリテーション技術ブラッシュアップ研修	2/3	大阪社会福祉指導センター
大阪府介護支援専門員実務者研修 (前旗県課程)	2/5～3/19	大阪府社会福祉会館
大阪府ヤングケアラー支援に関する府民向けシンポジウム	2/9	ドーンセンター
第16回全国校区・小地域福祉活動サミット	2/15	オンライン
介護予防ケアマネジメント研修	3/18	クリエイタープラザ

⑤日常生活自立支援事業関係

会議及び研修等 名	開 催 日	場 所
市民後見実施市町村担当者会議	5/20	大阪社会福祉指導センター
日常生活自立支援事業 新任研修会	6/11・18	大阪社会福祉指導センター
生活支援会議並びに担当者会議	9/6	大阪社会福祉指導センター
安全運転管理者講習	10/31	イコーラムホール
「権利擁護支援の地域連携ネットワーク」検討ワーキンググループ	7/2・2/26	大阪社会福祉指導センター
日常生活自立支援事業 担当者会議	3/11	大阪社会福祉指導センター

⑥玉串こども園関係

会議及び研修等 名	開 催 日	場 所
私立保育会 保育士研修	5/8・6/7・6/17・9/25・ 10/24・11/11・1/28・2/27	東大阪市社会福祉協議会、 他
斎藤公子保育全国研修会リトミック研修	6/2	大阪市立加美北小学校

会議及び研修等 名	開 催 日	場 所
地域貢献支援員（スマイルサポーター） 養成研修	6/21・7/1、24、30・9/2、13、 25	TKP心斎橋駅前 カンファレンスセンター
私立保育会 保育士管外研修会	6/27	京都 光雲寺
教育、保育施設課程（中堅クラス）研修	7/12、18、25、30	大阪社会福祉指導センター
私立保育会 夏の芸術教育学校 （初級絵画指導インストラクター講座）	7/29、30	天満研修センター
福祉職員研修（施設長等運営管理職員）	7/30・8/1	大阪社会福祉指導センター
東大阪市子育て支援員養成研修	8/20～10/2（計7日）	東大阪市役所
福祉職員研修（初任者）	9/2、9、17	大阪府社会福祉会館、他
子どもすこやか部主催 講座研修	9/15	録画配信
障害児保育担当者研修会	9/17	オンライン
BCP（事業継続計画）オンライン研修	10/11	オンライン
河内ブロック研修会	10/16	八尾プリズムホーム
管理者研修会	11/21	グルメスタジオ フーバー
キャリアアップ研修 （保護者支援・子育て支援）	11/11～12/13 第1節～第15節 全15時間	オンライン
キャリアアップ研修（保健衛生・安全対策）	12/16、18	たかつガーデン
東大阪市集団給食研究会 創立25周年記念	12/2	東大阪市文化創造館
斎藤公子保育全国研修会 （うた・リズム・あそび・学習）	1/13	末次保育園
保育士等キャリアアップ研修（障害児保育）	2/17、19、21	大阪府社会福祉会館

(7) 会員の加入状況

- ①組織構成会員加入状況 100組織体加入
②賛助会員加入状況 3,476件 7,480,958円

(8) 共同募金運動実績（東大阪地区募金会）

- ①戸別募金 15,572,850円
②法人募金 7,234,348円
③職域募金 1,211,479円（バッジ募金を含む）
④学校募金 604,884円（バッジ募金を含む）
⑤街頭募金 458,097円（バッジ募金を含む）
⑥その他の募金 22,728円
⑦歳末たすけあい募金 2,193,296円

(9) 歳末たすけあい運動配分事業

令和6年度歳末たすけあい運動配分金額：2,392,751円
善意銀行払出金 77,723円

①歳末たすけあい運動配分事業内容・件数

○校区福祉委員会「地域福祉活動」（校区福祉委員会）

年末年始に校区福祉委員会が実施する、要援護者を対象とした支援事業に対して配分金を配分した。

会食会	配食サービス	世代間交流	いきいき サロン	その他の事業	複合事業	合 計
1	11	9	6	8	9	44

○子育て支援交流事業（子育て支援グループ）

市内にある子育てグループへの活動を支援する目的で、年末・年始の期間に行う交流事業に対し、申請のあった子育てグループに配分金を配分し、活動支援を行った。（件数10件 内容：10件ともクリスマス会）

○ボランティアグループふれあい交流事業

年末年始にボランティアグループが実施するふれあい交流事業に対し配分金を配布した。

(件数1件 内容：1件 お楽しみ会)

(10) 苦情解決事業の実施

社会福祉法第82条に基づき、社協の事業・福祉サービスに対し苦情等がある場合、適切な解決を図るため「苦情受付担当者」、「苦情解決責任者」、中立的な立場の「第三者委員」を選任し、苦情等を申し出ることのできる窓口を設けている。

○苦情受付件数及び解決件数

月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
受付件数	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0
解決件数	—	—	—	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—

○苦情内容及び対応

- ・玉串こども園の自動火災報知器が老朽化により誤作動を起こした。施設が閉園中（連休中の早朝）であったことから、周辺住民の方々に不安を与える状況となった。また、この状況を職員が把握したのが後日、住民からの申し出によるものであった。周辺住民の方には謝罪と共に老朽化した報知器の取り替え、異常時の連絡体制の改善を図ることを説明し、今後の施設運営について理解を求め解決を図りました。

II. ボランティア・市民活動センター

ボランティア・市民活動センターは、校区福祉委員会や福祉団体、ボランティアグループ、NPO・市民活動団体などとの連携・協働の関係の構築を目指して活動した。

1. 福祉組織推進グループ

(1) 連絡調整活動の展開（関係機関・団体との連携）

①福祉団体の支援（福祉団体の事務局としての機能）

- 校区福祉委員会連合会
- 民生委員児童委員協議会連合会
- 赤十字奉仕団
- 老人クラブ連合会
- 身体障害者福祉協会
- 社会福祉施設団体連絡会
- 福祉施設会
- 高齢者介護施設会
- 私立保育会
- 母子寡婦福祉会
- 人権擁護委員会
- 遺族会
- 手をつなぐ育成会
- 保護司会
- 更生保護女性会

②各団体の自主的事業の支援（社明運動、人権啓発、日赤社資募集等）

③府社協等関係機関との連携協力

④他団体等が行う事業に対する後援

(2) 福祉対策のための基礎調査の実施

訪問相談事業や支援活動に資する要援護者の把握のために毎年実施している4つの調査を今年度も実施した。

- ①敬老事業対象者調査 → 敬老事業の実施
- ②ひとり暮らし高齢者調査 → 福祉票の作成、訪問相談事業の実施
- ③高齢者世帯調査 → 福祉票の作成、訪問相談事業の実施
- ④ねたきり高齢者の調査 → 訪問相談事業

(3) 福祉事業の充実

①高齢者福祉対策事業の展開

○敬老事業：各校区福祉委員会で実施

○ひとり暮らし高齢者・高齢者世帯訪問相談事業

本協議会が民生委員児童委員協議会連合会の協力を得て実施している「ひとり暮らし高齢者訪問相談事業」及び「高齢者世帯訪問相談事業」では、民生委員が担当地区のひとり暮らし高齢者、高齢者世帯を訪問して実態

を把握し、「福祉票」を作成し、高齢者世帯、ひとり暮らし高齢者世帯に見舞い品を配布した。

- ・対象・・・配偶者及び親族、その他の人と住居を共にしないでひとりで生活をしている、満65歳以上の高齢者
- ・調査方法・・・民生委員・児童委員協議会連合会の協力により、民生委員が担当地区のひとり暮らし高齢者及び高齢者世帯宅を訪問し、聞き取りにより福祉票に記入する。
- ・実施時期・・・1月～3月
- ・ひとり暮らし高齢者（対象者数・・・11,852世帯）
- ・高齢者世帯（対象世帯数・・・5,672世帯）

○ねたきり高齢者調査事業（善意銀行事業）

- ・ねたきり高齢者（対象世帯数・・・73世帯） ※（令和6年度実績）

（4）児童福祉対策事業の推進

①ひとり親家庭ふれあいツアーの開催

と き：令和6年8月24日（土）

ところ：ROKKO 森の音ミュージアム、カップヌードルミュージアム大阪

参加者：市内在住のひとり親家庭 計21名（大人10名+子ども11名）

②園児と施設の交流

地域の高齢者施設の高齢者と玉串こども園の園児との世代間交流やふれあい交流事業については、感染拡大予防のため中止とした。

（5）低所得家庭対策事業の推進

①令和6年度 生活福祉資金貸付報告

（単位：円）

月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
件数	5	7	2	9	10	2	8
金額	1,000,000	4,948,000	309,000	911,000	960,000	148,000	1,189,000
月別	11月	12月	1月	2月	3月	合 計	
件数	10	5	8	6	7	79	
金額	7,243,000	3,724,000	1,917,000	2,350,000	1,416,000	26,115,000	

②令和6年度 総合支援資金貸付報告

（単位：円）

月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
件数	2	0	2	0	0	0	0
金額	816,000	0	927,000	0	0	0	0
月別	11月	12月	1月	2月	3月	合 計	
件数	0	0	0	0	0	4	
金額	0	0	0	0	0	1,743,000	

③令和6年度 緊急小口資金貸付報告

（単位：円）

月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
件数	3	7	4	2	6	6	2
金額	300,000	700,000	350,000	200,000	487,000	579,000	163,000
月別	11月	12月	1月	2月	3月	合 計	
件数	5	0	2	3	6	46	
金額	470,000	0	185,000	296,000	474,000	4,204,000	

（いずれも貸付の決定は、大阪府社会福祉協議会）

（6）受託事業の推進

①東大阪市福祉バス「ことぶき号」運行事業の実施

令和6年度 自動車運行業務報告

月 別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
運行日数	4	5	1	1	0	1	6	5	3	2	1	2	31
走行距離 (km)	630	740	120	160	0	60	670	630	290	170	60	130	3660
利用者数	126	135	19	31	0	22	163	128	82	53	15	43	817

(7) 校区福祉委員会活動の推進

①校区福祉委員会連合会・会議等の開催

於：東大阪市社会福祉協議会 他

開催日	事業名	内 容
4/26	役員会 全体会議	全体会議議案の事前打合せ ①校区福祉委員会連合会事業報告について ②校区福祉委員会連合会 副委員長(女性代表委員)の選出について ③校区福祉委員会連合会事業計画(案)について ④組織構成会員について ⑤避難行動要支援者名簿更新について ⑥高齢者詐欺被害防止事業について ⑦敬老事業について ⑧プラチナ婚・ダイヤモンド婚・金婚夫婦のつどいについて ⑨小地域ネットワーク活動について ＜研修会＞テーマ「災害時におけるトイレ対策について」
6/3	★助成金交付	★校区福祉委員会活動助成金交付 ★小地域ネットワーク活動助成金交付
6/18	役員会 全体会議	全体会議議案の事前打合せ ①東大阪市内における特殊詐欺の発生状況と協力のご依頼について ②賛助会員について ③校区福祉委員会規程の変更について ④敬老事業について ⑤プラチナ婚・ダイヤモンド婚・金婚夫婦のつどいについて ⑥小地域ネットワーク活動について
8/6	役員会 委員長会議	委員長会議案の事前打合せ ①歳末たすけあい運動酒配分事業について ②共同募金運動のご協力について ③ボランティア基金チャリティー事業について ④敬老事業について ⑤プラチナ婚・ダイヤモンド婚・金婚夫婦のつどいについて ⑥「こどもセンター及び新四条図書館整備に係る基本計画」の策定について ⑦小地域ネットワーク活動について
8/26	★助成金交付	★敬老事業助成金交付
9月	敬老事業実施	＜敬老月間(各校区にて敬老事業を実施：年度末まで)＞
9/27	★助成金交付	★地域福祉活動助成金交付(賛助会費)
10/29	役員会 全体会議	全体会議議案の事前打合せ ①歳末たすけあい運動酒配分事業について ②避難行動要支援者名簿の新たな運用にかかる活用事例について ③個別避難計画作成事業の全域への拡大について ④小地域ネットワーク活動推進事業について ⑤プラチナ婚・ダイヤモンド婚・金婚夫婦のつどいについて
11/25	★助成金交付	★小地域ネットワーク活動助成金交付
2/3	全体会議 及び 交流会	全体会議議案の事前打合せ ①交通遺児奨励金給付に伴うご協力について ②校区福祉委員会連合会役員改選について ③校区福祉委員会委員長及び女性代表委員の就任状況報告書について ④令和7年度 校区福祉委員会活動助成金申請書について ⑤小地域ネットワーク活動について ⑥プラチナ婚、ダイヤモンド婚、金婚夫婦のつどいについて ⑦校区福祉委員会連合会研修会について
3/17	★助成金交付	★地域福祉活動助成金交付(賛助会費)
3/25	★助成金交付	★小地域ネットワーク活動助成金交付(メニュー事業分)

②敬老大会実施校区（45校区福祉委員会）

- 敬老大会実施校区 …… 26校区
- 敬老会 …… 1校区
- 敬老会実施と記念品配布 …… 6校区
- 記念品配布 …… 12校区福祉委員会

2. ボランティア市民活動推進グループ

(1) コーディネート事業の推進

①需給調整事業

○受付内容別件数

活動希望	ニーズ依頼	相談	問い合わせ	その他	合計
35(3.1%)	314(27.8%)	223(19.8%)	554(49.1%)	2(0.2%)	1,128(100%)

ボランティア・市民活動センターで、この1年間に受けた件数は1,128件で月平均94件となった。「活動希望」の35件のうちボランティア登録された方は、24件であったが、9件はグループに登録された。「相談」では、ボランティア活動を行う上での相談や施設からの相談などが寄せられた。また、小・中学校・高校から福祉教育として、視覚障害者の手引き、手話や点字、車いす体験の指導依頼など多岐にわたった。「問い合わせ」628件の内容は、グループ紹介や、会場の提供、「その他」は情報・資料提供などであった。

②対象者の状況別ニーズ内容

ニーズ内容	対象者の状況							合計
	施設	行政	団体	学生	障害者	高齢者	その他	
a.保育・遊び相手	0	10	33	2	0	0	0	45
b.見守り・話し相手	13	2	1	0	0	3	7	26
c.学習指導・福祉教育	7	21	3	1	0	0	0	32
d.通学通園介助	0	0	0	0	0	0	0	0
e.障害者等外出介助	0	0	0	0	0	0	0	0
f.入院・通院介助	0	0	0	0	0	0	1	1
g.手話通訳	0	0	1	0	0	0	0	1
h.点訳	0	1	6	0	0	0	3	10
i.朗読	0	0	0	0	0	0	0	0
j.要約筆記	0	0	0	0	0	0	0	0
k.清掃・洗濯・買い物等家事	1	0	0	0	0	0	1	2
l.食事・入浴等介助・介護	0	0	0	0	0	0	0	0
m.行事援助	5	0	6	0	0	0	0	11
n.演芸訪問	114	5	58	0	0	0	0	177
o.理容・美容	0	0	0	0	0	0	0	0
p.技術技能提供	0	0	1	0	0	0	0	1
q.その他	5	0	2	0	0	0	1	8
合計	145	39	111	3	0	3	13	314

ボランティアを希望される対象者の状況別ニーズ内容の総件数は、314件であった。対象者の状況では「施設」「団体」「行政」の順で、内容は施設や団体から演芸訪問、団体から保育・遊び相手の依頼が寄せられた。

③受付内容別対処方法

対処内容	活動希望	ニーズ依頼	相談	問い合わせ	その他	合計
a.Vバンク登録	21	0	1	0	0	22
b.グループ紹介	11	0	20	9	0	40
c.活動紹介	0	0	1	0	0	1
d.保留（再考）	0	0	0	0	0	0
e.情報・資料提供	1	0	8	1	0	10

対 処 内 容	活動希望	ニーズ依頼	相 談	問い合わせ	その他	合 計
f.相談援助	1	0	1	0	0	2
g.講座の案内	0	0	0	1	0	1
h.Vバンク調整	1	265	1	0	0	267
i.他機関等紹介	0	2	2	0	0	4
j.制度施策紹介	0	0	0	1	0	1
k.連絡・報告受理	0	0	0	0	0	0
l.調整中	0	0	0	0	0	0
m.調整できず	0	37	0	0	0	37
n.取り下げ	0	9	0	0	0	9
o.会場の提供	0	0	48	529	0	577
p.資材機材提供	0	0	120	0	0	120
q.その他	0	1	21	13	2	37
合 計	35	314	223	554	2	1, 128

受付内容別対処方法では、施設・団体等への「演芸訪問」「見守り・話し相手」「行事援助」等のボランティア調整、ボランティアグループなどへ「会場提供」、またボランティア活動希望者へ活動紹介・グループ紹介・ボランティア登録、個別依頼により調整を行った。

④ボランティアグループ（142グループ）及び個人登録ボランティア（122人）の活動内容

活動内容	行事援助	話し相手	朗 読	演芸訪問	技術技能提供	清 掃	その他	合 計
件 数	285	575	366	507	1323	214	533	3, 803
延べ活動人数	4, 883	2, 105	1, 634	2,034	4, 526	1, 478	2, 194	18, 854

(2) ボランティア・市民活動の推進

①市民福祉講座の開催 ○テーマ：「発達障害を知っていますか？～もし、自分がその立場だったら～」

開催日	会 場	内 容	受講人数
2/6	社会福祉協議会	第1部 体験講座 VR発達障害体験 ファシリテーター：(株) シルバーウッド 大野 彩子 氏 第2部 講義 「発達障害」って何？ 講師：発達障害支援センターPAL 垣江 恵 氏	51

②ボランティア養成事業 ○ボランティア養成講座、研修会等の開講：8講座・11コース (年間受講人数 272人、延べ参加人数 507人)

講 座 名	開 催 期 間	会 場	受講人数 (延べ人数)
①はじめての手話教室	1/16・1/23・ 1/30	社会福祉協議会	31(80)
②朗読ボランティア養成講座	5/8～6/26(計 8回)	社会福祉協議会	20(142)
③ボランティア体験プログラム (福祉施設等でのボランティア体験活動) (福祉教育1日体験 手話・車いす・手引き)	7/1～9/30 7/31・8/7・ 8/21	市内福祉施設 社会福祉協議会	134(154)
④ボランティアスキルアップ研修会	10/21	社会福祉協議会	18
⑤はじめてボランティア講座	8/30～9/27(計 3回)	五条老人センター 市内福祉施設見学	17(20)
⑥精神保健福祉ボランティア養成講座	11/7～11/28(計 3回)	社会福祉協議会 小阪病院デイケアセンター	21(47)

講座名	開催期間	会場	受講人数 (延べ人数)
⑦福祉教育ボランティア養成講座(手引き)	12/4・12/11・12/18	社会福祉協議会	13(28)
⑧ボランティア担当者&施設ボランティア研修会	1/28	社会福祉協議会	18

③基盤整備事業

○活動拠点としての会場、機材等の貸出

- ・会議室等の提供577回(内訳:ボランティアグループ459回、講座関係36回、会議等82回)
- ・機材の貸出124回(内訳:車いす66回(介助用53回、学習用13回)点字器6回、白杖14回、アイマスク11回、高齢者疑似体験セット11回、プロジェクター・DVD再生機を含むその他16回)

④東大阪市ボランティア基金の拡充【ダイレクトメールによる協力の呼びかけ】

○令和6年度 ボランティア基金実績額

寄付者	寄付件数	合計件数	寄 付 額	累 計 額
企業	8件	25件	¥1,256,812-	¥175,596,227-
団体	7件			
個人	10件			

⑤善意銀行事業の展開 ○令和6年度 善意銀行寄付及び払出報告

<寄付の部>

口座種別	件数	内 容
金銭口座	67件	¥2,671,246-
物品口座	35件	文具用品、節分用豆、お菓子、日用品、お米券、食料品他
合 計	99件	

<払出の部>

口座種別	件数	内 容
金銭口座	21件	¥5,443,231-
物品口座	106件	文具用品、節分用豆、お菓子、日用品、お米券、食料品他
合 計	128件	

善意銀行自主事業

- ①交通費見激励金の給付 ②障害者(児)日帰り体験の実施 ③子ども食堂支援(お米券寄贈)
 ④障害者(児)1日レクリエーションの実施 ⑤高齢者世帯見舞品の贈呈 ⑥ねたきり高齢者見舞品の贈呈
 ⑦夏季林間学校の開催 ⑧ひとり親家庭ふれあいツアーの実施
 ※上記の内、②、③、⑤、⑧の事業については令和3年度の大口寄付の財源を活用(支払計2,744,245円)

⑥ボランティア連絡会会議・事業等の開催

○ボランティア連絡会会議の開催

- ・総 会(事業報告・決算報告、事業計画・予算)・・・5/25(土) 場所:社会福祉協議会
- ・役員会(毎月第2水曜日) 計12回
- ・幹事会(毎月第3金曜日) 計12回

○ボランティア連絡会との共催事業

- ・東大阪ボランティア研究集会・・・「入門英会話」

開催日	場 所	講 師
2/15	社会福祉協議会	林 智子氏

⑦広報啓発活動

○収集ボランティア運動の展開

- 第45回「東大阪市民ふれあい祭り」への参加
- ボランティア情報テレホンガイド「テレサ」
- 社協ホームページやフェイスブックなどで情報発信、市政だより等への記事掲載
- ボラの小窓(ボランティア情報誌)年4回

⑧相談援助・機材貸出

○グループ活動への相談援助等

- ・ボランティアコーディネーターの定例会出席他

○「福祉ボランティア体験学習」活動の相談援助、講師派遣

- ・市内の小・中学校・高校27校に車いす・手話・点字・アイマスクの体験学習指導者等（ボランティア・当事者）を紹介

○学校関係へのボランティア活動相談援助

- ・大阪商業大学のゼミナールとの協働事業
 - ②ボランティア連絡会「ふれあい祭り」
 - ①ファミリー・サポート・センター交流会の企画

○小地域ネットワーク活動事業へのボランティア参加協力（11校区延べ23回）

- ・参加校区：花園北、加納、玉川、成和、鴻池東、永和、弥栄、若江、池島、岩田西、玉美

⑨調査研究・開発

○連絡会議・研修会の参加

- ・市町村ボランティア連絡会総会・・・・・・・・・・5月17日 場所：大阪府社会福祉会館
- ・市町村ボランティア連絡会河南ブロック交流会・・・・・・・・10月 9日
- ・市町村ボランティア連絡会テーマ別研修会・・・・・・・・12月23日
- ・市町村ボランティア連絡会研修交流会・・・・・・・・2月14日

⑩ひとり暮らし高齢者等へのふれあい福祉電話サービス

ボランティアグループ「笑顔の会」の協力により、福祉電話を設置しているひとり暮らし高齢者を中心に五条老人センター、高井田老人センター、角田総合老人センターに設置されたシルバーボランティアセンターから安否確認と話し相手、相談援助として「ふれあい福祉電話サービス」を実施している。

⑪NPO市民活動の推進

- 令和6年度利用登録団体件数 4団体
- 助成金情報等のメール配信

(3) 災害ボランティアセンター事業の推進

①災害義援金の受付及び災害義援金募金箱の設置

- 令和6年能登半島地震災害義援金
- 令和6年7月山形県大雨災害義援金

②地域版防災訓練に参加

- 2月16日 花園北校区自主防災訓練
- 3月 9日 森河内

③災害ボランティアセンターの啓発活動

- 8月22日 石切東校区いきいきサロン
 - ・みんなで学ぼう楽しく防災
 - ・ストックングで応急処置

④災害とボランティア週間（本庁1F・多目的ホール）

- 1月17日 パネル展示

⑤災害登録ボランティア勉強会

開催日	テ ー マ ・ 内 容
4/2	災害ボランティアセンターについて
5/7	能登の現状、ドラレコは見た！ 災害ボランティアとしてのこれまでの実体験話
6/4	能登の現状・応急処置について
7/2	ボランティアワゴンについて・応急処置（みんなで実践）

開催日	テーマ・内容
8/6	災害クロスロード～その時どうする～
9/3	設置運営マニュアルを使って卓上シミュレーション①
11/5	設置運営マニュアルを使って卓上シミュレーション②
12/3	設置運営マニュアルを使って卓上シミュレーション③
1/7	設置運営マニュアルを使って卓上シミュレーション④
2/4	応急処置について
3/4	設置運営マニュアルを使って卓上シミュレーション⑤

(4) ファミリー・サポート・センター事業の推進

令和6年度は、ファミリー・サポート・センターでは、育児を支援したい人を養成する援助会員養成講座を3回開催した。また、クリスマス交流会では、大阪商業大学穴戸ゼミの大学生の企画立案や協力により、依頼会員と援助会員同士の信頼関係をより深められることに繋がった。

①会員養成講座の開催

開催日	場 所	講 師	参加人数
5/24・31・6/7・14	社会福祉協議会	足立 明子 氏、藤田 雅子 氏 東大阪市消防局 警防部警備課 職員 布施警察署	16
10/8・15・22・29	角田総合老人センター	足立 明子 氏、藤田 雅子 氏 東大阪市消防局 警防部警備課 職員 河内警察署	13
1/20・27・2/3・4	社会福祉協議会	足立 明子 氏、藤田 雅子 氏 東大阪市消防局 警防部警備課 職員 日本赤十字社大阪府支部 指導員 ※地域子育て支援拠点と連携して事業を行った。	13

②会員登録状況（令和7年3月31日現在）

依頼会員	援助会員	両方会員	合 計
293名	123名	9名	425名

③交流会

○「感覚遊びのオモチャ作り」・・・参加人数9名

開催日	場 所	講 師
6/8	社会福祉協議会	ボランティアグループ ビッグスマイル

○「クリスマス交流会」・・・参加人数32名

開催日	場 所	講 師
12/14	社会福祉協議会	コッコ絵本の会 ・大阪商業大学 穴戸ゼミ学生

④子育て講座

○「子どもを守る性教育」・・・参加人数12名

開催日	場 所	講 師
11/9	社会福祉協議会	助産師/思春期保健相談士 田中 まゆ氏

⑤フォローアップ講座

○「折り紙でハロウィンかざり作り」・・・参加人数15名

開催日	場 所	講 師
10/12	社会福祉協議会	ファミリー・サポート・センター アドバイザー

○「第1部：ハタヨガ 第2部：足立先生とファミサポについて語ろう」・・・参加人数7名

開催日	場 所	講 師
2/18	多目的センター	吉岡 かおり氏 足立 明子氏

○「日赤幼児安全法講習」・・・参加人数8名

開催日	場 所	講 師
1/20 27	社会福祉協議会	日本赤十字社 大阪支部 指導員

⑥援助活動状況（令和6年4月1日～令和7年3月31日）

活 動 内 容	回 数
保育施設の登園前の預かりから送り	7
保育施設への送り	635
保育施設への迎え	636
保育施設への迎えから帰宅後の預かり	70
保育施設からの帰宅後の預かり	1
学校登校前の預かりから送り	21
学校への送り	126
学校への迎え	1
学校への迎えから預かり	6
留守家庭児童育成クラブの登校前の預かりから送り	3
留守家庭児童育成クラブへの送り	2
留守家庭児童育成クラブへの迎えから自宅(祖父母宅)までの送り	0
留守家庭児童育成クラブへの迎えから帰宅後の預かり	92
留守家庭児童育成クラブからの帰宅後の預かり	0
子どもの病後時の援助	0
子どもの習い事等の場合の援助	279
保育施設・学校等休み時の援助	4
出産に伴う、子どもの預かり	0
保護者等の短時間・臨時的就労の場合の援助	52
保護者等の求職活動中の援助	3
保護者等の冠婚葬祭による外出、他の子どもの学校行事の場合の援助	2
保護者等の外出の場合の援助	0
保護者等の病気、その他急用の場合の援助	1
保護者の保育負担軽減の為の援助	3
新生児対応の訪問保育援助（保育補助）	142
新生児対応の訪問保育援助（同伴外出）	0
合 計	2,086

⑦依頼児童（乳幼児含む）年齢別集計

年齢	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳	11歳	12歳	合計
件数	146	290	177	288	152	199	502	185	90	40	6	10	1	2,086

Ⅲ. 角田総合老人センター

角田総合老人センターは、角田・五条・高井田の3カ所の老人センターの指定管理者として管理運営を受託し、その施設を活動拠点として高齢者地域支え合いセンター事業、シニア地域活動実践塾（悠友塾）の開催など、高齢者福祉の基幹施設として各種事業を展開している。また、「ダイヤモンド婚・金婚の夫婦のつどい」は今年度より新たに結婚70年以上のプラチナ婚のご夫婦を招待し、「プラチナ婚・ダイヤモンド婚・金婚夫婦のつどい」して開催した。

要援護者への相談援助などを展開しているコミュニティソーシャルワーカー（CSW）配置事業については、複合的な課題やセルフネグレクト、生活困窮などの課題について、令和4年度より取り組みを始めた「重層的支援体制整備事業」と連携し、高齢、障害、子ども、生活困窮といった分野別の支援体制では対応できないような地域住民の複雑化、複合化した支援ニーズに対応する包括的な支援体制を構築するため、分野を超えた専門機関との連携や地域の方々の協力を仰ぎ課題解決に取り組んだ。生活困窮においては生活困窮者自立支援制度や社会貢献支援制度との連携

強化を図った。また、関係機関が実施する研修会や事例検討会に積極的に参加し、分野横断的なネットワークの構築に努めた。さらに、COW（社協地域担当）は、校区福祉委員会をはじめとする地域福祉を担う各種団体を支援し、地域福祉課題の発見や解決への取り組みなど、地域福祉推進のための連携等について話し合う「地域福祉ネットワーク推進会議」を3地域（東・中・西）で開催し、高齢・障害・児童の各分野における行政、専門機関との顔の見える関係づくりに取り組んだ。

1. 角田老人センター

今年度に当センターを利用した高齢者の延べ人数は16,020人、利用者数の月平均は1,335人、1日平均では55人であった。今年度も新型コロナウイルス等の感染症に充分注意しながら事業の再開を行った。延べ利用者数もついては昨年度より増加した状況であった。この1年間に新規の利用券を発行した人数は114人で、今年度の利用実人数（年度内に1回でも利用された方の人数）は男性316人、女性539人、合計855人であった。

○年間利用者数（開館日数：293日） (単位：人)

	男	女	合計
年間	6,413	9,607	16,020
一日平均	22	33	55

(1) 指定管理事業

①老人センター運営事業

(1) 情報提供（情報サービス・啓発事業）

①情報の提供

市民や利用者センター事業や高齢者福祉等に関する情報を提供するために、市政だよりやホームページ等を活用するとともに、月間予定表「角田総合老人センター」を発行した。また、関係機関等へのチラシやポスター等の配布や掲示等により、情報の提供を行った。

②場所の提供

部屋の貸し出しをしている団体数は11団体で、主にクラブ活動の同好会やシニア地域活動実践塾の卒業生で構成されているボランティアグループの他、近隣の校区福祉委員会、地域包括支援センター連絡調整会議等へ活動の場を提供し、延べ5,069人が利用した。

(2) 教養講座・教室・レクリエーション事業

①生涯教育事業

○定期開催事業（週・月単位で開催）

教 養 講 座			
事業名	開催数	内 容	延べ参加人数
囲碁教室	42	初心者を対象とした囲碁教室	485
初心者将棋教室	36	初心者を対象にした将棋教室	237

健 康 づ く り 推 進 事 業			
事業名	開催数	内 容	延べ参加人数
笑ってこよう！楽しくトライ体操	11	楽しくトライ体操推進員による健康体操	436
みんなの体操ひろば	11	悠友塾OBによる体操教室	246
ニコニコ体操	9	ヨガなどを取り入れた健康体操	281
初心者卓球教室	21	初心者を対象とした卓球教室	167

○映画鑑賞会（午前・午後に分けて開催 参加人数は合計）

開催日	上映作品	参加人数
4/30	殿、利息でござる！	65
5/29	おとうと	70
6/24	七つの会議	54
7/30	花よりもなほ	60

開催日	上映作品	参加人数
8/30	硫黄島からの手紙	59
9/30	雨あがる	53
10/30	ハチム物語	56
11/29	銀河鉄道の父	74
12/24	THE 有頂天ホテル	46
1/30	いま、会いにゆきます	38
2/27	おくりびと	30
3/31	エイプリルフールズ	59

○その他の教室、講座、交流事業

開催日	事業名	内容	参加人数
4/17	ユッキーズダンス	音楽に合わせダンスを取り入れた体操	23
4/25	和楽コンサート	大正琴・ギター・日本舞踊など	41
4/26	ボードゲーム	テーブルゲームを楽しみながら脳トレ	15
5/9	だん・DAN! ダンス教室	音楽に合わせて脳トレ・筋トレ	25
6/17	セルフケアヨガ	マットを使ってのヨガ体操	25
6/20	プリザーブドフラワー	プリザーブドフラワーを使った花飾りづくり	10
6/28	ボードゲーム	テーブルゲームを楽しみながら脳トレ	10
7/5	脳トレピアノ	ピアノによる脳トレ	15
7/5	だん・DAN! ダンス教室	仏像についてのお話	32
7/9	おもしろ仏像講座	男性を対象とした姿勢改善体操	27
7/17	男性のためのバランス健康体操	姿勢改善体操	7
7/17	バランス健康体操	音楽に合わせて脳トレ・筋トレ	33
7/26	プチ音楽体操	体幹を鍛える体操	23
8/5	夏休み陶芸教室	お孫さんとペアでの陶芸教室	12
8/16	スマホ教室	スマートフォン講座	4
8/17	夏の昼下がりコンサート	吹奏楽演奏・ジャグリング披露	43
8/19	ボランティア養成講座	カフェボランティアの養成講座	6
8/21	ユッキーズダンス	音楽に合わせダンスを取り入れた体操	23
8/23	ボードゲーム	テーブルゲームを楽しみながら脳トレ	12
8/26	ボランティア養成講座	カフェボランティアの養成講座	5
8/29	スマホ教室	スマートフォン講座	9
9/2	ボランティア養成講座	カフェボランティアの養成講座	5
9/9	ボランティア養成講座	カフェボランティアの養成講座	5
9/17	シニアピラティス	マットを使った体幹を鍛える体操	18
9/18	バランス健康体操 (AM)	姿勢改善体操	30
9/18	バランス健康体操 (PM)	姿勢改善体操	31
9/20	プチ音楽体操	体幹を鍛える体操	25
9/21	青春のつどい	ザ ッバルソ、フラダンス	44
9/24	クッキング教室	料理教室	13
9/25	ふれあいバスツアー	神戸方面バスツアー	40
9/27	プチ音楽体操	大幹を鍛える体操	20
10/3	スマホ教室	スマートフォン講座	8
10/7	セルフケアヨガ	マットを使っての体操	25
10/22	エンディングノート	生きるための身辺整理	23
10/25	ボードゲーム	テーブルゲームを楽しみながら脳トレ	14
10/24	スマホ教室	スマートフォン講座	10

開催日	事業名	内容	参加人数
11/1	だん・DAN!ダンス教室	音楽に合わせて脳トレ・筋トレ	27
11/8	そば打ち体験(男性)	粉から作るそば打ち教室	12
11/8	そば打ち体験	粉から作るそば打ち教室	16
11/13	陶芸体験(干支)	来年の干支づくり	6
11/19	シニアピラティス	マットを使っての体幹を鍛える体操	19
11/20	バランス健康体操(AM)	姿勢改善体操	26
11/20	バランス健康体操(PM)	姿勢改善体操	34
11/22	3B体操	道具を使っての体操	27
11/22	囲碁交流会	囲碁を通じての交流と親睦	29
11/29	将棋交流会	将棋を通じての交流と親睦	16
11/29	プリザーブドフラワー教室(AM)	プリザーブドフラワーを使った花飾り作り	10
11/29	プリザーブドフラワー教室(PM)	プリザーブドフラワーを使った花飾り作り	10
12/2	セルフケアヨガ	マットを使っての体操	24
12/4	手作り作品教室	「絵馬」づくり	10
12/9	脳トレピアノ	ピアノによる脳トレ	13
12/11	シニアピラティス	マットを使って体幹を鍛える体操	20
12/13	ボードゲーム	テーブルゲームを楽しみながら脳トレ	14
12/14	クリスマスクッキング	お孫さんとの料理教室	8
12/14	クリスマスコンサート	チアパフォーマンスを・エイサー披露	41
12/16	手作り作品教室	「絵馬」づくり	9
12/17	eスポーツ教室	ゲームを使った介護予防	8
12/18	eスポーツ教室	ゲームを使った介護予防	5
12/18	ユッキーズダンス	音楽に合わせてダンスを取り入れた体操	24
12/19	eスポーツ教室	ゲームを使った介護予防	6
1/10	だん・DAN!ダンス教室	音楽に合わせて脳トレ・筋トレ	34
1/14	eスポーツ教室	ゲームを使った介護予防	13
1/15	3B体操	道具を使っての体操	30
1/21	eスポーツ教室	ゲームを使った介護予防	10
1/25	eスポーツ教室	ゲームを使った介護予防	12
1/28	新春ライブ	音まねパフォーマンス・コンサート	36
1/29	バランス健康体操(AM)	姿勢改善体操	35
1/29	バランス健康体操(PM)	姿勢改善体操	32
2/3	セルフケアヨガ	マットを使っての体操	23
2/21	健康ツボ体操	健康ツボを学ぶ体操	24
2/28	ボードゲーム	テーブルゲームを楽しみながら脳トレ	20
3/7・8	角田総合老人センター弥生祭り 「クラブ活動発表会」	クラブ活動発表会を中心に世代間交流、 介護予防体操の実施等	519
3/17	AED研修	AEDを用いた研修会	11
3/26	歴史探訪ウォーク	歴史を学びながらの散策	18

(3) 高齢者生きがい教室(クラブ活動)

高齢者の生涯教育の一環として、生きがいづくりや人と人との交流に重点をおいた生きがい教室を実施し、利用者のニーズにあったクラブ運営を行った。

(クラブ活動状況)

クラブ名	講師名	会員数	実施日			実施回数	出席人数 (延べ)		
			週	曜	時間				
講師 付 き ク ラ ブ	茶 道	竹田 宗恵 射場 宗栄	11	第2・4	水	13:30-15:30	18	110	
	華 道	清水 睦甫	14	第1・3	月	13:30-15:30	17	291	
	詩 吟	森 雅声	16	第1・3	火	13:30-15:30	19	208	
	陶 芸	山田 ウタ子	(1部) 7 (2部) 6	第1・3	木	10:00-12:00 13:30-15:30	18 18	99 82	
	編物手芸	山野 弘子	29	第2・4	水	13:30-15:30	19	409	
	社交ダンス	角谷 留吉	(男性) 9 (女性) 13	第1・3	木	13:30-15:30 13:30-15:30	18	146	
	書 道	石田 雅泉	(1部) 28 (2部) 23	第2・4	火	10:00-12:00 13:30-15:30	16 16	325 185	
	絵手紙	二階堂 サチ子	9	第1・3	金	13:30-15:30	17	165	
	民 謡	井上 美由紀	20	第1・3	金	13:30-15:30	18	339	
	新 舞 踊	園 多恵	12	第1・3	金	13:30-15:30	23	223	
	フラダンス	庄司 明子	(1部) 15 (2部) 15	第2 第4	金	14:00-15:00	11 11	89 116	
	美 術	川口 誠次	17	第1・3	水	13:30-15:30	20	169	
	楽楽体操	櫻本 雄平	(1部) 34 (2部) 35	第2 第4	火	13:30-14:30	10 9	266 244	
自由 ク ラ ブ	カラオケ	なし	(1部) 8	第1・3	月	13:00-16:00	18	109	
			(2部) 10		水	13:00-16:00	18	85	
			(3部) 14		木	13:00-16:00	18	111	
	謡 曲		3	第2・4	火	10:00-12:00	20	65	
	テンコク		7	第2・4	水	13:30-15:30	20	116	
	卓 球		(1部) 10	第2・4	木	月	13:30-14:30	19	256
			(1部) 10			月	14:30-15:30	19	
(2部) 10		木	13:30-14:30			20	283		
(2部) 10		木	14:30-15:30			20			
(3部) 10		土	10:00-11:00			22			
(3部) 10	土	11:00-12:00	21	279					
計		406				494	4,788		

○卓球・eスポーツ・ダンスによる開放事業

(4) 健康生活維持並びに向上のためのサービス事業

- いきいき健康相談：毎月1回 第3水曜日 延べ12名
- 車いす貸し出し事業：22回

(5) 社協内三老人センター連携による交流会

- 三老人センター詩吟クラブが合同交歓吟詠大会を開催した。

(6) 実習生・職場体験の受け入れ

- 布施北高等学校（デュアル実習）：6月11日～10月22日 計7日間 2名
- 布施北高等学校（インターンシップ）：9月3日～4日 計2日間 1名
- 関西福祉科学大学（社会福祉士）：8月29日、9月3日 計2日間 1名
- 武庫川女子大学（社会福祉士）：8月29日、9月3日 計2日間 1名

- ・盾津中学校（職場体験）：11月15日 1名

(7) 取材・視察について

【高齢者eスポーツ事業に関する視察として】

- ・大阪府鍼灸マッサージ師会より3月18日 2名視察
- ・伊丹市シルバー人材センターより4月22日 3名視察

(8) 苦情・要望等の件数及びその内容

- ・利用者からの要望等はなく、適切な事業運営を行った。

②高齢者地域支え合いセンター事業

高齢者地域支え合いセンター事業は、元気な高齢者が地域でまちづくりやボランティア活動などを通して活力あふれる活動を行いつつ、市民への認知症理解や周知を行いながら、要介護状態や認知症を発症した時には、地域と助け合い、支え合う地域社会を推進するために事業を展開しています。また、角田総合老人センターは総合的なコーディネート業務をはじめ、事業の取りまとめなどを担当し、五条・高井田老人センターの2カ所にランチ機能を持たせ、高齢者などがより身近な場所で事業を推進するための地域拠点として役割を担っている。

今年度も、行方不明になった認知症の人を早期に発見する取り組み「SOSオレンジネットワーク事業」と、在宅で異変があったときの安否確認や緊急対応する仕組み「事業所ふくしネットワーク事業」を充実するため、協力事業所の拡充に努め、地域との連携を図り推進することができた。

(1) ワンコイン生活サポート事業

「ワンコイン生活サポート事業」は、地域住民が日常生活における困りごとを安心して解決できるよう支援する取り組みです。この事業では、利用会員と援助会員の2つの会員制度を構築し、地域で支え合う仕組みを形成し、ちょっとした家事援助をワンコインで提供することにより、地域での暮らしをより快適に、そして安心して送ることができることを目的に事業を実施している。

今年度もワンコイン生活サポーター養成講座を4回開催し、修了生のうち19名が援助会員として登録され、登録者総数は567名となった。また、サービスを希望する利用会員の登録は1,033名となり、月平均41件のサービスを実施した。認知症に関する情報も提供していくなど事業の広報を行い、地域で安心して生活が送れるよう事業を推進した。

<ワンコイン生活サポート事業状況>

会員状況	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
新規援助会員数	0	0	5	0	0	6	0	0	6	0	2	0	19
退会数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
援助会員数	548	548	553	553	553	559	559	559	565	565	567	567	567
新規利用会員数	3	1	3	4	0	3	5	3	5	2	0	0	29
退会数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
利用会員数	1007	1008	1011	1015	1015	1018	1023	1026	1031	1033	1033	1033	1033

援助内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
1.食事の支度・片付	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
2.衣類の洗濯・縫い	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
3.買い物	3	1	0	2	1	2	2	0	2	1	1	3	18
4.住居等清掃・整理	11	9	12	8	7	9	11	10	12	9	8	11	117
5.庭の清掃・草取等	4	7	3	2	2	3	7	4	3	0	0	2	37
6.ゴミ出し	4	2	2	2	2	2	0	2	1	1	1	1	20
7.電球交換	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
8.見守り・話し相手	2	2	2	0	0	1	1	1	1	0	0	0	10
9.外出の付添	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2
10.病完退院時のお世話	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
11.入院中のお世話	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
12.産前産後のお世話	1	1	3	3	3	4	4	3	3	3	1	1	30
13.換気扇など部分清掃	1	0	4	1	4	1	5	5	4	2	0	0	27
14.診察券出し	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

援助内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
15.家庭の些細な修理	0	0	0	2	0	1	1	3	2	0	1	0	10
16.薬とり等	0	0	0	0	0	1	0	1	0	1	1	1	5
17.保育園の送迎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
18.その他	1	0	2	2	1	0	0	0	2	0	2	1	11
月別利用件数合計	29	23	30	24	21	25	32	30	32	18	16	22	302
月別利用回数合計	79	60	59	54	49	63	65	69	58	38	32	43	669

○ワンコイン生活サポーター養成講座

- ① 6月14日 角田総合老人センター 参加者 7名
- ② 9月 6日 東体育館 参加者 9名
- ③ 12月13日 市民多目的センター 参加者 6名
- ④ 2月12日 希来里イコーラムホール 参加者 6名

○ワンコイン生活サポーター研修会

- 3月10日 角田総合老人センター 参加者 31名

(2) 介護予防活動ボランティアの組織化及び活動支援

老人センターや老人クラブ連合会、地域包括支援センターなどの機関・団体と連携し、介護予防ボランティアの育成や活動支援と、その活動の機会を提供した。また、介護予防活動の普及と交流を促進するために、パンフレットを作成して情報ネットワークを拡大する事業を展開した。

(主な活動)

○介護予防紹介パンフレットの作成と配布。

○1月19日(日) 夢広場(布施駅前リージョンセンター)で「けんこう運動見本市」を開催した。介護予防ボランティアグループの紹介や体験を行い、村橋 大輔氏による、けん玉を用いた「介護予防体操」を開催し、49名の参加があった。

(3) 認知症等高齢者支援事業

認知症サポーター養成講座終了後に、サポーターとして地域で活躍いただける方に、サポーター宅の玄関に貼るステッカーを配布した。また、認知症サポーター養成講座の受講者がいる企業や商店などには、ボランティアの制作による「ロハ隊長(認知症サポーターのマスコット)」のぬいぐるみを設置し、認知症の方の相談窓口となっていただくとともに、作成した啓発チラシを活用し、地域で認知症になっても安心して生活ができるように啓発活動を行った。

認知症サポーター養成講座は、今年度は医療機関に加え警察署と郵便局でも開催することができた。さらに、昨年度より人型ロボットのPepper(ペッパー)くんを用いた養成講座を、主に小学校などで開催した。また、キャラバン・メイトの役員会や研修会などもオンラインを活用し開催した。

○キャラバン・メイトのスキルアップ研修、意見交流会の実施

- ・キャラバン・メイト連絡会を中心に、研修会の運営や意見交流会等を開催し、地域での認知症サポーターキャラバン事業を展開した。 ※キャラバン・メイト＝認知症サポーター養成講座の講師役

○キャラバン・メイトへの情報提供(メイトだよりの発行)

○認知症サポーター養成講座の開催調整

○オレンジメンバー養成講座修了者の会「チームオレンジ東大版」の活動支援

○オレンジメンバー研修会の開催

<認知症サポーター養成講座実施状況>

(月別実施回数・受講者数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
実施回数	11	11	13	7	7	9	8	10	13	17	20	7	133
受講者数	139	295	284	192	128	138	167	425	238	687	733	138	3,564

認知症サポーター養成講座 対象者別開催数

受講対象者		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
1.住民	1 民生委員・校区福祉委員等		1	1	1	1			1					5
	2 防災・防犯・SOS ネット													0

受講対象者			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	3	自治会・老人クラブ・子供会	1	2	2	2	3	1	1	1	1			2	16
	4	ボランティア組織												1	1
	5	介護者のグループ													0
	6	その他一般住民ほか	4	2	6	3	1	4	3	2	7	7	5	3	44
2.企業・職域	1	警察・消防・郵便局											1	1	2
	2	金融機関													0
	3	タクシー・交通機関													0
	4	スーパー・コンビニ													0
	5	医療関係			1										1
	6	商店会													0
	7	その他			1		1	2							2
3.学校	1	幼稚園・保育園			1								4		1
	2	小学校		4				3	3	4	4	10	6	1	35
	3	中学校								1		2	6		9
	4	高校・専門学校・大学	1	1	1	1		1	1		1	1			8
	5	教職員等					1			1			1		3
4.行政	行政					1			1			1		3	
5.介護サービス	介護福祉サービス従事者	5	1											6	
合 計			11	11	13	7	7	9	8	10	13	17	20	7	133

(4) SOSオレンジネットワーク事業

SOSオレンジネットワーク事業は、認知症の方が行方不明になる可能性を考慮し、地域の支援者の協力を得て早期発見を目指す取り組みです。本事業では、関係機関や市内企業と連携し、認知症の方の安全確保と家族への支援を目的とした支援体制を構築しています。認知症の方が行方不明になった際には、協力事業所として登録された関係機関や事業所へ、本人の身体的特徴や行方不明時の服装などの情報を指定のメールで配信します。関係機関や事業所は、その情報をもとに、該当する方を見かけた場合には情報提供に協力いただいている。本事業の利用を希望される方は、ご家族が担当のケアマネージャーを通じて、住所地の地域包括支援センターに申請・登録を行う仕組みとなっている。

また、登録者には「見守りトライくんシール」を配布しています。このシールには印刷されたコードがあり、それを読み取ることで事務局の連絡先が表示され、迅速な身元確認が可能となります。東大阪市民や他市の市民からの協力を得て、このシールを介した早期発見・保護のケースは本年度5件報告があった。さらに、「ロバで見守り隊」ステッカーを登録者（認知症高齢者）と協力事業所に配布し登録者宅に貼り付けることで、その形状を記憶することで、本人が道に迷った際に事業所に貼られたステッカーを目印として自ら助けを求める自助力を促す仕組みを構築している。今後もさらなる広報啓発を進め、認知症の方を見守るネットワークの拡充を図っていく。

登録者数	登録事業者数	検索依頼	見守りトライくんシールでの発見件数
469 (-96)	189 (+1)	3 (-13)	5 (-1)

※（ ）内の字は、対昨年度比

(5) 事業所ふくしネットワーク事業

事業所ふくしネットワーク事業は、新聞や飲料、食材、弁当などの宅配事業者とのネットワーク化を進め、高齢者世帯やひとり暮らし高齢者の方などに何か異変があった時には、地域の支援者の方と連携して、安否確認や緊急対応していく仕組みである。一刻も早く異常を察知できるよう登録企業の増加を推進していく。

登録事業者数	調査件数
111 (+1)	15 (+2)

※（ ）内の数字は、対昨年度比

(6) 顕彰事業

令和3年度・4年度に、SOSオレンジネットワーク事業および事業所ふくしネットワーク事業の協力者と

して登録いただいた計9事業所（SOSオレンジネットワーク事業6事業所、事業所ふくしネットワーク事業3事業所）に対し、顕彰を行った。令和7年2月10日、東大阪市役所にて贈呈式を実施し、京都信用金庫（SOSオレンジネットワーク事業協力者代表）および第一生命保険会社（事業所ふくしネットワーク事業協力者代表）に対して東大阪市長と本協議会会長より感謝状と記念品を贈呈した。この顕彰事業は、今後も隔年で開催する予定。

(2) 市受託事業

①シニア地域活動実践塾「悠友塾」

高齢者の方々が健康で、より豊かな生きがいのある生活を送れるよう、「楽しく集い・学び・語らい・行動する」という機会と場を提供することを目的に開講した。

- ・実施期間：令和6年5月23日～令和7年2月6日
- ・開催日時：毎週木曜日（第3週目を除く） 9：30～12：00 13：00～15：30
- ・内 容：「専門科目」：下記の4コースを開講
 （午前）「環境を学ぶ」、「健やかなからだづくりを目指し、健康について学ぶ」
 （午後）「歴史を学び、文化財を知る」、「くらしを豊かにするIT（情報技術）」
 「共通科目」：午前・午後の2コースずつが合同でともに学び、グループワークなどを通して仲間づくりができた。
- ・修了者数：92名（歴史：31名・環境自然：16名・健康：25名・IT：20名）

②介護予防事業

高齢者の介護予防を目的に各種教室を実施し、日常生活動作指導などを含め、利用者が気軽に参加できる教室を実施した。

・各種教室

事業名	実施回数	内 容	述べ参加人数
シニアピラティス	3	コア（体幹）を強化する体操	64
男性のための筋トレ教室	1	男性を対象にした健康体操	7
バランス健康体操	8	姿勢改善体操	228
歴史探訪ウォーク	1	ウォーキングをしながら史跡をめぐるイベント	18
合 計			317

・高齢者eスポーツ事業

今年度は、介護予防に係るeスポーツ事業を開催したeスポーツ広場においてeスポーツ勉強会を実施し、新たな利用者層を発掘することができた。

※eスポーツとは、エレクトロニック・スポーツの略称で、コンピューターゲームやビデオゲームを用いて行う競技やスポーツ全体を指す言葉。

事業名	実施回数	内 容	延べ参加人数
eスポーツ勉強会（3回コース）	2	初心者を対象としたeスポーツ教室	54
eスポーツ同好会	35	同好会	246
eスポーツ広場	常設	自由に参加出来る広場	174
合 計			474

③高齢者詐欺被害防止事業

特殊詐欺被害防止のため、家庭用電話機に取り付ける振り込め詐欺被害等防止機器と迷惑防止機能付き電話機を無償貸与した。（期間満了後は無償で譲渡）今年度、振り込め詐欺被害等防止機器の申し込み件数は120件、設置数は109件。迷惑防止機能付き電話機の申し込み件数は120件、設置件数は110件となった。

④プラチナ婚・ダイヤモンド婚・金婚夫婦のつどい

令和6年度東大阪市プラチナ婚・ダイヤモンド婚・金婚夫婦のつどい

開催日：令和6年10月19日（土）東大阪市文化創造館 DreamHouse 大ホール

対象者：プラチナ婚夫婦—23組 ダイヤモンド婚夫婦—463組 金婚夫婦—838組

参加者：プラチナ婚夫婦—3組 ダイヤモンド婚夫婦—126組 金婚夫婦—143組

(3) その他

①シルバーボランティアセンター事業の推進（ボランティア・市民活動センター サテライト事業）

(1) ボランティアグループの活動支援

- ・「笑顔の会」によるひとり暮らし高齢者世帯への福祉電話訪問：中地区190件
- ・地域型ボランティア「希望の会」への定例会会場提供及び活動紹介
- ・楽しくトライ体操推進員の会への定例会会場提供及び活動紹介

(2) ボランティア養成事業

- ・カフェボランティア養成講座を開催

(3) 弥生祭り「クラブ活動発表会」の開催時に介護予防活動の周知を目的として介護予防体操体験コーナーを設置した。

(4) カフェ悠友の開催

令和6年5月から月曜日ボランティアグループが再開し、年10回開催した。10月から金曜日グループが新たに参加、年6回開催した。また、シニア地域活動実践塾（悠友塾）閉講式、弥生祭りでも開催。

<シルバーボランティアセンターの活動内容>

活動内容	行事援助	話し相手	外出介助	子どもの遊び相手	演芸訪問	介護予防体操	その他	合計
件数	0	0	0	0	0	11	0	11
活動延べ人数	0	0	0	0	0	103	0	103

<ボランティアグループ定例会>

ボランティアグループ名	回数	人数
悠友塾健康コースOB会（健悠会）	12	125
悠友塾健康コースOB会（あかね会）	7	57
チームオレンジ東大阪（オレンジメンバー養成講座修了生）	3	22
楽しくトライ体操推進員の会（楽しくトライ体操推進員養成講座修了生）	3	9

<角田総合老人センターボランティア>

グループ名	内容	回数	人数
花壇ボランティア	正門前の花壇への花植・手入れ	2	7
カフェ悠友	センター内の喫茶コーナー運営に伴う打合せ	16	58

2. 五条老人センター

高齢者が健康でより豊かな生きがいを持って生活が送れるよう、生きがい教室（クラブ活動）をはじめとして教養講座やレクリエーション事業、地域交流事業を実施した。また、地域に根ざした老人センターを目指すとともに、シルバーボランティアセンター事業や高齢者地域支え合いセンター事業のランチとして、高齢者が主体となって活動できる仕組みづくりに取り組んだ。

今年度は当老人センターを利用した高齢者の総数は9,752人、利用者数の月平均は812人で、1日平均は33人でした。この1年間に新規の利用者証を発行した人数は46人で、今年度の利用実人数（年度内に1回でも利用された方の人数）は男性115人、女性306人、合計421人であった。

〇年間利用者数（開館日数：293日） (単位：人)

	男	女	合計
年間	4,509	5,243	9,752
一日平均	15	18	33

(1) 指定管理事業

①老人センター運営事業

(1) 情報提供（情報サービス・啓発事業）

市民や利用者センター事業や高齢者福祉等に関する情報を提供するために、市政だより、社協ホームページ

ジ、まなびにトライ等を活用するとともに、月間予定表「五条老人センター」を発行した。また、公道に面した正門横の掲示板を活用し、地域住民に対しても老人センター事業の周知や啓発を行った。

(2) 教養講座・教室・レクリエーション事業

①生涯教育事業

○教養講座

開催日	事業名	内 容	参加人数
4/8	防犯教室	東大阪市危機管理室より特殊詐欺被害防止の講話	26
9/5	スマホ教室（入門編）	お出かけしよう・LINEで連絡してみよう等	9
3/6	終活講座	人生をよりよく締めくくるために	21

○映画鑑賞会

開催日	上映作品	参加人数
5/29	ステキな金縛り	41
7/30	涙そうそう	43
8/27	幸福の黄色いハンカチ	33
10/29	銀河鉄道の父	31
12/24	戦場のメリークリスマス	34
2/20	いま、会いにゆきます	40

○その他の教室、講座、交流事業

開催日	事業名	内 容	参加人数
9/19	ハッピーシニアのつどい	長寿のお祝い ウクレレ・歌、フラダンス	31
12/18	将棋大会	トーナメント方式で開催 利用者間の相互交流を図る	17
1/31	囲碁大会	独自方式で開催 利用者間の相互交流を図る	16

(3) 高齢者生きがい教室（クラブ活動）

高齢者の生涯教育の一環として、「生きがいづくり」や「人と人のつながり」に重点を置いた生きがい教室を実施した。

① クラブ（講師付）・・・11クラブ

クラブ名	講師名	実施日			会員数	実施回数	延べ出席人数
		週	曜	時間			
華道	勝山 満甫	第1・3	月	13:00-15:00	10	16	145
俳句	梶田 高清	第2	月	13:00-15:30	8	11	72
詩吟	西村 国良	第1・3	火	13:30-16:00	10	19	134
折り紙	中里見 順子	第1	火	9:30-11:30	10	11	90
書道	焼野 寿堂	第2・4	火	13:30-15:30	21	17	294
茶道	檀浦 宗柳	第2・4	水	13:00-15:00	11	20	176
歌体操	近藤 民子	第2	木	10:00-11:30	39	12	336
手芸	谷脇 睦子	第2・4	木	13:00-15:00	19	19	276
新舞踊	大白 和子	第1・3	金	14:00-16:00	15	20	227
民謡	梅若 朝栄	第2・4	金	13:30-15:30	9	13	92
万葉アルバム	風間 愛子	第3	水	13:30-15:00	8	11	78
合 計					160	169	1,920

②クラブ（講師なし）・・・2クラブ

クラブ名	世話人	実施日			会員数	実施回数	延べ出席人数
		週	曜	時間			
カラオケ1部	耳兼 隆	第1・3	水	10:00-12:00	17	20	331
カラオケ2部	大幡 みゆき	第1・3	水	13:00-15:00	16	20	258
合 計					33	40	589

③同好会（講師なし）・・・3クラブ

同好会名	実施日			実施回数	延べ出席人数
	週	曜	時間		
水墨画	第2・4	火	10:00-12:00	17	167
卓球①・卓球②	第2・4	木	①10:00-11:30	19	306
			②13:30-15:00		
合 計				36	473

(4) 地域交流事業・世代間交流事業

地域に根ざした老人センターとして、高齢者が安心かつ楽しく、いきいきとした生活を送ることができるよう、地域住民との交流を深めるため地域交流事業・世代間交流事業を行った。

①地域交流事業

開催日	事業名	内 容	参加人数
6/28・12/13	消防避難訓練	水消火器による消火体験と防火講話	39
11/8	クラブ活動発表会	舞台発表	104
11/13・14		作品展示	254
合 計			397

②世代間交流事業

開催日	事業名	内 容	参加人数
10/31	あさひっこと一緒に	あさひっこの親子と利用者との交流 (紙芝居と手作り作品)	17
3/18	あさひっこと一緒に	あさひっこの親子と利用者との交流 (昔遊びで交流)	10
合 計			27

(5) 各種相談事業

日常生活の心配事や悩み、健康等に関する総合相談事業を実施

相談別	相談員	相談日	内 容	相談件数
健康相談	看護師 引田 妙子氏	第1木曜日 13:30~15:30	高齢者の健康上の悩みについて個別に相談を受け、助言や指導を行っている	13
生活相談	職員	常 時	高齢者の日常の心配事などについて個別に相談を受け助言などを行っている	1
合 計				14

(6) 健康づくり推進事業

高齢者が運動機能の維持や向上を楽しみながら実施でき、いきいきと健康に暮らすための一助となることを目的に各種健康体操教室を開催した。利用者が気軽に参加できる「みんなの体操ひろば」は、介護予防活動ボランティア養成講座修了者で、かつセンター利用者でもある高齢者がボランティアリーダーとなって実施した。

①各種教室

開催日	教室名	内 容	延べ参加人数
第2・4水曜日	初心者卓球教室	卓球を通じて人との交流と健康づくりを推進	132
4/24他(計24回)	バランス健康体操	ボールを利用しストレッチを意識した介護予防体操教室	453
6/6・11/21	音楽療法	歌と楽器演奏で若返ろう	39
10/9	3B体操	リズムに合わせて体を動かしましょう	19
3/12	健康づくりのための体力測定会	体力測定の結果をもとに健康づくりのアドバイス ※京都橋大学と共催	30

②みんなの体操ひろば・介護予防ボランティアグループによる講座

開催日	内 容	延 べ 参加人数
第2月曜	介護予防活動ボランティアによる頭や体を刺激するゲームと運動のレクリエーション 指導：ボランティアグループ「エンジョイ」	269
第3月曜	介護予防活動ボランティアによる「楽しくトライ体操」やレクリエーションなど 指導：ボランティアグループ「ダンシング・クローバー」	292
第4月曜	介護予防活動ボランティアによる「転倒予防体操」や「脳トレーニング体操」、 健康講話など 指導：ボランティアグループ「なかよし」	176

③健康づくり市民グループによる健康講座の開催（東保健センターとの共催事業）

開催日	講座名	内 容	延 べ 参加人数
6/20	まちかど測定	体組成測定、健脳エクササイズ、タオル体操	18

(7) 社協内三老人センター連携による交流会

- ・三老人センター詩吟クラブが合同交歓吟詠大会を開催した。

(8) 実習、体験学習の受け入れ

- ・大阪府布施北高等学校（インターンシップ）：令和6年9月3日～4日 計2日間 1名

(9) 苦情・要望等の件数及びその内容

- ・利用者からの要望等は得になく、適切な事業運営を行った。

②高齢者地域支え合いセンター（ランチ）事業

例年は認知症の方を見守るためのネットワークと支え合うまちづくりを他の老人センターや関係機関とともに進めている。

- (1) ワンコイン生活サポート事業
- (2) 介護予防ボランティアの組織化及び活動支援
- (3) 認知症高齢者支援事業

(2) 市受託事業

介護予防事業

- ・各種教室

開催日	教室名	内 容	延べ参加人数
4/12他（計23回）	ミックスみゅーじっく体操	椅子に座ってできる体操	390

- ・高齢者eスポーツ事業

今年度は昨年度より回数を増やし高齢者の健康増進を目的として「高齢者eスポーツ事業」を、角田老人センターのボランティアグループであるeスポーツ同好会のご協力により2日間開催し、34名が参加した。

(3) その他

①シルバーボランティアセンター事業の推進（ボランティア・市民活動センター サテライト事業）

- (1) 当センターの庭園清掃ボランティア活動：4月23日～11月26日 計6回（うち2回中止）
延べ57名参加
- (2) 紙芝居ボランティアグループ「レインボー」による子育てサロン等での活動：6回実施
- (3) 地域型ボランティアグループ「ダンシング・クローバー」による地域のサロン等での活動
- (4) ボランティアグループ「笑顔の会」によるひとり暮らし高齢者世帯へのふれあい福祉電話訪問
東地区 対象者120名・訪問回数225回・活動日数22日

(5) ボランティアグループ例会開催状況

グループ名	内 容	回数	延べ参加人数
「なかよし」	介護予防体操指導後、活動内容のスキルアップや次回の打ち合わせ（2グループとも介護予防ボランティア）	10	30
「エンジョイ」		9	44
「あじさいの会」	活動内容の報告と打ち合わせ、情報交換	12	81
「ダンシング・クローバー」	活動内容の振り返りと次回の打ち合わせ	10	43
「レインボー」	紙芝居の制作および実演に向けた練習	6	28
合 計		47	226

(6) シルバーボランティアセンターの活動内容

活動内容	行事援助	話し相手	外出介助	朗 読	演芸訪問	介護予防体操	その他	計
件 数	63	26	0	0	0	39	54	182
活動延べ人数	77	39	0	0	0	181	86	383

3. 高井田老人センター

指定管理者施設として地域に密着した老人センターを目指し、高齢者がいきいきと心豊かに過ごすことの一助となる生きがい教室や介護予防事業を実施した。体を動かす体操講座や、手先を動かす簡単な小物づくりなどの教室・映画鑑賞会を開催することで、新規利用者の拡大に繋がった。また、地域交流、世代間交流の取り組みについては、地域の認定こども園と連携し、昔遊びやふれあい遊びを開催し交流を図った。

シルバーボランティアセンター事業や高齢者地域支え合いセンター事業（ランチ）としては、高齢者のボランティア活動推進とその拡充を図り、高齢者が主体となって活動できる仕組み作りを支援した。小物づくりのボランティアグループが講師となり、手作り作品の講座やタオル帽子を作成し、がん患者さんへ届くよう連携しているクリニックや薬局に寄贈し、貢献活動を実施した。また、市民を対象とした花の長瀬川を歩く「まち歩き案内人ボランティア講座」を開催した。レクリエーションボランティアのグループも毎月、講座を開催した。

今年度の当センターを利用した高齢者の延べ人数は16,045人で、利用者数の月平均は1,337人、1日平均は55人であった。この1年間に新規の利用者証を発行した人数は171人で、利用実人数（年度内に1回でも利用された方の人数）は男性183人、女性718人、合計901人であった。

○年間利用者数（開館日数：293日） (単位：人)

	男	女	合 計
年 間	4,381	11,664	16,045
一日平均	15	40	55

(1) 指定管理事業

①老人センター運営事業

(1) 情報提供（情報サービス・啓発事業）

市民や利用者センター事業や高齢者福祉等に関する情報を提供するために、市政だより、社協ホームページ、まなびにトライ等を活用するとともに、月間行事予定表「高井田老人センター」を発行した。

(2) 教養講座・教室・レクリエーション事業

手づくり作品教室などを通して、趣味の輪を広げることや各種レクリエーション事業を開催し、高齢者の生きがいを推進する事業を展開した。

①教養講座

開催日	教 室	内 容	参加人数
4/22	高齢者の終活講座	相続・遺言・エンディングノートについての講話	28
7/24	大人の食育講座①	東大阪市食生活改善推進協議会 食育メイトの講話	24
8/2	スマホ教室	ライン・スマホ決済など	20
8/23	スマホ教室	防災に役立つアプリなど	15
10/8	健康講座	大阪樟蔭女子大学院生によるオーラルフレイル講座	29
11/6	大人の食育講座②	東大阪市食生活改善推進協議会 食育メイトの講話	23
1/30	おもしろ仏像講座	国内の仏像の歴史について	21

②レクリエーション事業

開催日	教室	内 容	参加人数
4/30・5/30・ 6/26・7/30・ 8/21・29・9/25 10/29・11/29 ・12/23・1/31・ 3/31	映画鑑賞会 (1日2回上映で 合計24回)	「うどん」「殿！利息でござる」「銀河鉄道の父」× 2「大名倒産」「火垂るの墓」「こんにちは母さん」 「私の頭の中の消しゴム」「幸せの黄色いハンカチ」 「Dr.コトー診療所」「浅田家」「男はつらいよ夕焼け小焼け」を上映	872
8/1	健康のつどい	落語と健康体操	42
9/18	敬老 お楽しみ会	語りとマンドリン演奏会	45
10/4	アロマ講座	アロマで認知症予防	19
10/18	アロマ講座	ハンドマッサージで認知症予防	19
10/23	手作り教室	羽子板飾り	17

(3) 高齢者生きがい教室（クラブ活動）

高齢者の生涯教育の一環として、人と人のつながりに重点を置いた生きがい教室を実施した。

①クラブ活動

クラブ名	講師名	実施日			会員数	実施回数	延べ出席人数
		週	曜	時 間			
華 道 (未生流)	祥鶴庵 松島 愛圃	第2	火	13:30-15:00	15	11	142
フラワー アレンジメント	風間 愛子	第4	火	13:30-15:00	16	11	139
詩 吟	植田 豊嶋	第1・3	火	13:00-15:00	20	21	362
茶 道	今西 君美代	第2・4	水	13:00-15:00	16	19	205
新 舞 踊	竹田 恵子	第1・3	金	13:00-15:00	19	19	271
民 謡	井上 美由記	第1・3	月	13:00-15:00	39	15	518
歌 体 操	近藤 民子	第1・3	水	10:00-11:00	38	54	1,487
歌 体 操	近藤 民子	第1・3	金	10:00-11:00	33		
歌 体 操	近藤 民子	第2・4	月	10:00-11:00	36		
俳 句	深川 知子	第2	月	13:00-16:00	11	11	100
絵 手 紙	二階堂 サチ子	第2	火	10:00-12:00	12	21	158
		第4	火	10:00-12:00	7		
水 彩 画	川口 誠次	第1・3	火	13:00-15:00	35	20	473
フラダンス	森 千穂	第1	木	13:30-14:30	18	22	365
		第1	木	14:45-15:45	19		
合 計					334	224	4,220

②同好会活動

実施曜日	教室	実施回数	内 容	延べ参加人数
第1・3火曜	おりにふれて (折り紙同好会)	19	折り紙	191
第1水曜	写真同好会	11	写真撮影を通じて交流の輪を広げる	31
第2・4木曜	ポリマークレイ同好会	20	粘土のアクセサリーづくり	141
第1・3木曜 午前・午後	おもしろ筆ペン教室	42	筆ペンを使ってオリジナル作品をつくる	565
第4木曜	手芸	10	木目込み作品、小物作り、編み物等	104
第1・3金曜	カラオケ	22	歌って、聴いてコミュニケーション	117

(4) 地域交流事業・世代間交流事業

地域に根ざした老人センターとして、高齢者が安全かつ安心した生活をいきいきと送ることができるように、地域へ参加を呼びかけて開催した。

①地域世代間交流事業

開催日	教室名	内容	参加人数
9/27	たかいだこども園と世代間交流	たかいだこども園にて交流会	9
12/12	たかいだこども園と世代間交流	園児とのふれあい遊びとお歌のプレゼント	18

(5) 各種相談事業

日常生活の心配事や悩み、健康等に関する相談事業を実施

相談別	相談員	相談日	内容	相談件数
健康相談	看護師 引田 妙子 氏	第2水曜日 14:00~15:30	高齢者の健康上の悩みについて個別助言、指導	23

(6) 健康づくり推進事業

高齢者の健康と体力維持を目的とした事業を展開した。音楽に合わせた体操やストレッチ・脳トレを組み合わせ、継続的に参加できる教室を多く開催した。

①各種教室

開催日	教室名	内容	延べ参加人数
6/5	若さを保つ健康ツボ講座	健康なからだづくりのツボを学ぶ体験教室	48
7/31	3B体操	音楽に合わせて、用具を使った体操	23
毎月第2・4金曜	歩くパワー教室	音楽に合わせたエアロビクス体操とストレッチ体操	568
毎月第2・4金曜	フレイル予防！ワンアップ運動教室	音楽に合わせたストレッチ体操と脳トレ	671
毎月第3木曜	健康体操 海健道教室	ヨガと呼吸法を取り入れた健康体操	362

②「楽しくトライ体操」

介護予防活動ボランティアリーダー・ボランティアグループ「ハミング」による介護予防体操や脳トレ、レクリエーション等を検討し講座にて実施した。高齢者介護施設へ出向き、出前講座を行い地域貢献した。

実施日	内容	延べボランティア数	延べ参加人数
5/16・6/20・7/18 9/19・10/17 11/21・1/16 2/6・3/6	楽しくトライ体操、ストレッチ、脳のトレーニング、 コグニサイズ、筋肉トレーニング、パタカラ体操、 その他レクリエーション等	29	332

③バンパー、囲碁、将棋など、高齢者のニーズにあった趣味を通じて交流を図り、心身の健康増進に努めた。

(7) 社協内三老人センター連携による交流会

- ・三老人センター詩吟クラブが合同交歓吟詠大会を開催した。

(8) 実習、体験学習の受け入れ

- ・大阪府立布施北高等学校（インターンシップ）：令和6年9月10～11日 計2日間 1名
- ・関西福祉科学大学（社会福祉士）：令和6年9月20日 1名
- ・武庫川女子大学（社会福祉士）：令和6年9月20日 1名

(9) 苦情・要望等の件数及びその内容

- ・利用者からの要望等はなく、適切な事業運営を行った。

②高齢者地域支え合いセンター（ランチ）事業

認知症支援など高齢者が地域で安心して暮らし続けることができるように、地域で助け合い、支え合うことができることを目指して三老人センターが協力して事業を実施した。

- (1) 介護予防ボランティアの組織化及び活動支援
 ・介護予防ボランティアの活動支援

(2) 市受託事業

介護予防事業

- ・各種教室

開催日	教室名	内 容	延べ参加人数
毎月第2・4木曜 (8月、3月を除く)	気功体操	呼吸に合わせてゆったりと動く体操	628
毎月第3水曜 (4月、8月、12月を除く)	転ばないための がんばる体操	下肢筋力アップを中心とした体操教室	715
概ね毎月第1金曜	eスポーツ	テレビゲームでスポーツを体験する	105
合 計			1,448

- ・高齢者eスポーツ事業

今年度より新たに高齢者の健康増進を目的に「高齢者eスポーツ事業」を展開した。毎月1回講座を開催し、延べ105名が参加した。

(3) その他

①シルバーボランティアセンター事業の推進（ボランティア・市民活動センター サテライト事業）

高齢者のボランティア活動の育成推進と拡充を図り、地域活動への参加を推進した。

- (1) ボランティアグループ「笑顔の会」によるひとり暮らし高齢者世帯へのふれあい福祉電話訪問/西地区：対象者537名・回数2,133回・活動日数48回

(2) ボランティアグループ定例会開催

ボランティアグループ名	内 容	回数	延 べ 参加人数
介護予防活動ボランティア グループ「ハミング」	定例会：月1回程度 講座内容の検討とタイムテーブル作成	9	31
介護予防活動ボランティア グループ「赤いくま」	定例会：月1回程度 プラタブやはぎれなど廃棄される物をリメイクした 小物づくり	12	122
介護予防活動ボランティア グループ「ポピーの会」	定例会：月1回程度 「笑えて楽しいレクリエーション講座」への運営協 力と参加者への話し相手	10	31
介護予防活動ボランティア 「シニアまちあるき案内人 ボランティア」	定例会：月1回程度 市内の史跡巡りのためのオリジナル資料づくり	11	115

(3) ボランティア（グループ）による教室の開催

ボランティアグループ名	内 容	回数	延 べ 参加人数
介護予防活動ボランティア グループ「赤いくま」	手づくり作品教室 「レジ袋ストッカー」「夏の思い出」「ペットボ トルキャップのクリスマスリース」 ※がん患者さんへ届くようにタオル帽子を作成し、 クリニックや薬局に寄贈し地域貢献した。	3	87

介護予防活動ボランティア 「シニアまちあるき案内人 ボランティア」	歴史探索ウォーク 「柏田・衣摺を歩く」「花の長瀬川を歩く」	2	37
---	----------------------------------	---	----

(4) シルバーボランティアセンターの活動内容

活動内容	行事援助	話し相手	清掃	朗 読	見守り	介護予防体操	その他	計
件 数	0	12	0	0	0	19	28	59
延べ活動人数	0	23	0	0	0	62	361	446

(5) ボランティア養成の実施

開催日	教 室	講 師	参加人数
毎月第1水曜 (8月を除く)	レクリエーションボランティア講座	社会福祉士・介護福祉士 魚谷 幸司氏	128

4. 重層的支援体制整備事業

①重層的支援体制整備事業

近年の情勢では、少子高齢化や人口減少、それに伴う世帯構造の変化など、地域住民を取り巻く環境の変化により、個人や世帯が抱える生きづらさ（生活の困難さ）や課題の複雑化・複合化が進んでいる。社会的孤立や8050（9060）問題、介護と育児のダブルケア、若い世代の介護者（ヤングケアラー）など、単一の専門分野の制度の利用や支援だけでは、それらの課題に十分に対応できないケースが増加している。

このような状況により、東大阪市では令和4年度に創設された重層的支援体制整備事業は、高齢・障害・子ども・生活困窮といった各分野の支援体制だけでは対応が困難な地域住民の複雑化・複合化した支援ニーズに対応するため、包括的な支援体制の構築と市町村において、「属性を問わない相談支援」、「参加支援」および「地域づくりに向けた支援」を一体的に実行するものである。今年度末で3年目を経過する本事業では、多職種による連携や、多機関の協働が事業の重要な基盤となっている。そのため、関係者間で円滑に情報共有し協議が行えるように、社会福祉協議会に東地域、中地域、西地域を担当する3名の専任職員（重層CSW）を配置している。そして、当協議会の専任職員と、東大阪市の専任職員が連携し、対応を協議する際に本人同意のある重層的支援会議と、本人同意がない支援会議の2つの会議体を設置し、関係機関とともに課題解決に向けて支援会議を開催した。

(1) 各種会議の開催

①担当者会議

関係機関から提出された相談ケースの内容を精査し、多機関協働事業（重層的支援会議・支援会議）であるか可否の判断と支援会議に向けて協議するため会議を開催した。また、継続ケースに関しても生活状況の変化などにより協議し支援会議の必要性など検討を行った。

②支援会議

本人の同意がない場合でも、会議の構成員に対する守秘義務を設け、関係機関がそれぞれ把握しているものの、支援が届かない個々の事案の情報を共有し、支援の方向性を協議し、役割分担を明確にする。また地域における必要な支援体制の検討を円滑に進めるための会議を開催した。

③重層的支援会議

東大阪市が主催するこの会議では、本人同意を得たケースに関して関係機関との情報共有や、プランの適切性と評価を行い、また必要に応じてプランの見直しを行うため開催した。

〇令和6年度 重層的支援体制整備事業

件数	地 域	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
ケース数	全地域	30	25	24	30	30	17	18	25	23	26	21	24	293
(内 新規)	全地域	9	8	5	12	9	3	7	8	4	3	2	4	74
相談件数	全地域	90	74	56	76	65	56	66	83	73	76	66	70	851
担当者会議	全地域	23	8	9	19	26	9	7	13	9	5	6	39	137

件数	地域	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
受付申込	全地域	0	1	0	1	1	0	2	2	3	1	0	3	14
支援会議	東地域	0	0	1	0	1	1	0	1	0	2	0	1	7
	中地域	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	1	3
	西地域	1	3	3	0	1	2	1	1	3	1	2	2	20

(2) 多機関協働事業における連携強化を図るため各専門機関への啓発活動と連携

- ① 基幹型地域包括支援センター、地域包括支援センター、基幹相談支援センター、委託相談支援センター、日常生活自立支援センター、高齢・障害等事業所、ひきこもり支援等事業所、CSW、社会貢献支援員、施設CSW
- ② 市内の保育園および幼稚園、小学校、中学校、府立高校等（SC・SSW含む）、医療機関など
- ③ 福祉事務所、保健センター、子ども見守り相談センター、障害施策推進課、生活支援課、教育委員会、子ども家庭センター、東大阪市配偶者暴力相談支援センター、東大阪市動物指導センター、環境事業所等の行政機関
- ④ 司法書士、保護司、民生委員、福祉委員、その他

(3) CSW・COW（社協地域担当）合同連絡会及び研究会におけるスーパーバイズの役割

CSW・COWが毎月合同で行っている連絡会および研究会では、CSWが対応している制度のはざまや複合的な課題を抱えているケースや世帯に関して、多機関協働事業と判断したケースでは重層的支援体制整備事業として取り扱い支援会議を開催した。

(4) 重層的支援体制整備事業に係る研修会へ参加

研 修 会	実施月・回数
厚労省主催 <ul style="list-style-type: none"> ・ 包括的支援体制と地域共生社会・強制社会の実現に向けた総合研修（オンデマンド） ・ 超少子・高齢社会の地域福祉における全世代型包括支援システム（ZOOM） ～重層的支援体制整備事業を活用して～ ・ 自治体における包括的な支援体制の構築にむけて（ZOOM） ・ 地域を拠点としてのコミュニティカフェを設置する意義と運営の実態（ZOOM） ～地域共生社会を志向した世代を超えた第三の居場所づくり～（グループワーク） 	9月/4回
<ul style="list-style-type: none"> ・ 包括的支援体制と地域共生社会・共生社会の実現に向けた総合研修（ZOOM・グループワーク） ・ こどもまんなか社会におけるこども家庭支援（ZOOM） ・ こどもの居場所について（ZOOM） ・ 個人が尊重され、つながりを実感できる社会に向けたソーシャルワークの実現 ・ 南アルプス市における重層的支援体制整備事業の現況 ～依存症の理解と回復支援～（ZOOM） 	10月/5回
<ul style="list-style-type: none"> ・ ケアラー、ヤングケアラーを含めた家族全体の支援について ～全世代を支える・支えあう地域を目指して～（ZOOM） ・ これからの包括的支援体制の構築に向けて、グループディスカッション（ZOOM） ・ 個別支援と地域支援の一体的展開に向けた事例検討方法～9マスシートの活用～（ZOOM） 	11月/3回
<ul style="list-style-type: none"> ・ チームでまちをデザインする（オンデマンド） 	5月/1回
<ul style="list-style-type: none"> ・ 令和6年度福祉専門職対象防災対応力向上研修（オンデマンド） 	6月/1回
<ul style="list-style-type: none"> ・ 防災（オンデマンド） ・ 個別避難計画の作り方を学びましょう ・ 包括的支援体制と地域共生社会・共生社会の実現に向けた総合研修 	7月/3回
<ul style="list-style-type: none"> ・ BCP（事業継続計画）を確認し、災害に備えましょう ・ 地域の課題に多機関協働で取り組む～「つながる場」の取り組みを通して見えたこと～ 	8月/2回
<ul style="list-style-type: none"> ・ 近畿弁護士会連合会・高齢者・障害者の権利に関する連絡協議会 ～災害時における高齢者・障害者支援のあり方～ 	9月/1回
<ul style="list-style-type: none"> ・ 居住支援マッチング会 ・ ひきこもり支援におけるアセスメントと多機関連携 	10月/2回

研 修 会	実施月・回数
<ul style="list-style-type: none"> ・官民連携プラットフォーム これまでの孤独・孤立対策について（ZOOM） ・地域循環共生圏フォーラム2024「ウエルビーイングなまちづくり」 ・居住支援マッチング会 	11月/3回
大阪府主催 <ul style="list-style-type: none"> ・包括的な支援体制に向けた勉強会（重層事業等実施市町村向け） 	1月/1回

(5) 研修会への職員派遣

開催日	講 座 名	開催場所	派遣内容
12/19	重層的支援体制整備事業について 「重層ケース事例報告」	和歌山県情報交流センター	講師
2/21	スマイルサポーターフォローアップ研修 重層的支援体制整備事業について「重層ケース事例報告」	東大阪市役所	講師
3/5	令和6年度大阪府立学校養護教諭研究会 5地区研修会 「社協とは」「CSW事業説明」「重層ケース事例報告」	大阪教育会館	講師

(6) 重層的支援会議及び支援会議における関係機関との調整

多機関協働事業による重層的支援会議および支援会議を開催するため、各専門機関や協力が必要と思われる機関などに対して、協力依頼と日程調整を行った。

(7) 広報啓発

- ①ホームページに掲載
- ②専門職向けにリーフレットにて啓発
- ③令和6年度第1回東大阪市重層的支援体制検討会議にて事例報告

②コミュニティソーシャルワーカー（CSW）配置事業

コミュニティソーシャルワーカー（CSW）配置事業の相談内容は、社会問題ともなっているセルフネグレクト、複合多問題、社会的孤立、介護と育児のダブルケア、ヤングケアラー、8050（9060）問題といった、一つの専門分野だけでは対応が困難なケースが増えている。このため、いくつかの分野を超えた専門機関との更なる連携強化に努めた。COW（社協地域担当）が主催する地域福祉ネットワーク推進会議でも、専門機関との直接的な連携や、互いの顔がわかる関係の構築、さらに多職種による連携支援にも取り組んだ。また、CSWとCOWの合同連絡会・研究会には、重層CSWも参加し、スーパーバイザーの指導や行政協力のもとで情報共有やスキルアップを図った。なお、CSW連携会は、東・中地区と西地区の2カ所、加えて全体としても2回開催した。

(1) いきいきネット相談支援センターCSW・COW・重層的支援体制整備事業活動報告書

- ・地域の方や民生委員児童委員、校区福祉委員、専門職等CSW・COW・重層的支援体制整備事業の活動について知っていただくため、令和5年度の活動実績について数値を比較できるグラフや写真・イラストを用いた活動報告書を作成し、CSWの啓発活動等に役立てた。

(2) 相談業務の資料収集と情報提供

- ・職員自身が、持っているスキル以外に行政や専門職から得た情報や知識、毎年定期的で開催されている府社協での研修、連絡会や研究会で出た課題や情報の共有を行い、相談に対して速やかに対応できるようにした。

(3) 各関係機関との連携

- ①校区福祉委員会連合会
- ②民生委員児童委員協議会連合会
- ③自治協議会
- ④社会貢献支援員
- ⑤基幹型地域包括支援センター、地域包括支援センター
- ⑥基幹相談支援センター、委託相談支援センター
- ⑦市内の小中学校、中学校、地域教育協議会、子育て支援センター、スクールソーシャルワーカー（SSW）
- ⑧福祉事務所、保健センター、生活支援室、子ども見守り相談センター、環境事業所等の行政機関

- ⑨大阪社会福祉士会（ホームレス巡回相談指導事業）
- ⑩大阪府地域生活定着支援センター
- ⑪東大阪市動物指導センター
- ⑫重層CSW
- ⑬スマイルサポーター
- ⑭その他

(4) 広報啓発

- ①「東大阪市政だより」福祉なんでも相談・LINE相談の掲載、CSW特集記事掲載
- ②ホームページ、SNSへの掲載
- ③新規パンフレットの作成

(5) 東大阪市CSW・COW合同連絡会の開催（計12回 ※内2回研究会と合同開催）

情報交換とさらなる連携強化を目指して、重層CSW・CSW・COWが毎月合同で連絡会を開催した。「ふくしと教育の実践研究所 SOLA (Social Labo)」主宰 新崎国広氏をスーパーバイザーとして招き、助言や指導のもとCSWのスキルアップや行政との連携を図った。

- ・開催日：毎月第2月曜日（原則）
- ・開催場所：角田総合老人センター他
- ・出席者：新崎スーパーバイザー、市福祉部地域福祉課、重層CSW（3名）、CSW（13名）、COW（7名）、コーディネーター（1名）

(6) CSW連携会の開催（計12回 ※内2回全地域合同開催）

連携会が13名のCSWにとってより身近な会議となるように、東・中地域と西地域の2カ所での開催と全体での開催に取り組み、個別相談への支援や地域のセーフティネットの構築に向けて、情報交換やピアスーパービジョンを行った。

(7) CSW・COW合同研究会の開催（計12回 ※内2回連絡会と合同開催）

新崎スーパーバイザーより、事例検討を通し個別支援から地域支援への展開について等の助言や指導を仰いだ。また、他機関より講師を招きCSWのスキルアップに努めた。

(8) COWが主催する地域福祉ネットワーク推進会議への協力と参画

- ・地域福祉ネットワーク推進会議にCSWが参加し、よりその地域の専門職と顔の見える関係が構築できるほか、地域資源の情報や連携先の強化を図ることが出来た。

(9) 市民プラザ等での「福祉なんでも相談」の実施

- ・市内4カ所の市民プラザ（毎月1回）、旭町庁舎（2カ月に1回）において出張相談を開催（但し1月を除く）。また、出張相談特別会として東大阪役所ロビーにおいて、平日6/11、11/12 土曜日5/25、9/28の計4回を開催した。

(10) Webを用いた「LINE相談」の実施

- ・直接電話や対面での会話が苦手な方にも気軽に相談していただけるよう、8月から開設した。

(11) 担当中学校区の主な動き

- ① 縄手北・枚岡中学校区いきいきネット相談支援センター・・・五条老人センターに設置
 - 延べ相談回数 3,710 回（高齢者 28 件、障害者 23 件、子育て中の親 6 件、他 21 件）
 - 主な相談事例
 - ・ 家族が他界し、独り暮らしになった高齢者の支援（地域包括支援センター、病院MSWと連携）
 - ・ 精神障害のある子育て中の母親の継続的な見守り支援（子ども見守り相談センター、保健センター、保護課、訪看と連携）
 - ・ 知的障害のある方に対する、福祉サービス利用に繋ぐ支援（委託相談支援センター、訪看と連携）

- ・発達障害でひとり暮らしでの生活に不安がある方に対する、医療への繋ぎ、サービス利用の検討等の支援（保護課、委託相談支援センターと連携）

○担当中学校区における会議等への出席や訪問活動

- ・縄手北校区自治連合会議
- ・縄手北校区福祉委員会「ふれあいのつどい」「お元気サロン」
- ・枚岡西校区福祉委員会「サマースクール」「はっぴーサロン」
- ・縄手北・東校区民生委員・児童委員協議会連合会
- ・枚岡東・西校区民生委員・児童委員協議会連合会
- ・地域福祉ネットワーク推進会議
- ・福祉事務所・地域包括支援センター・保健センター・生活支援課・子ども見守り相談センター・基幹相談支援センター・障害者委託相談支援センター等

○その他

- ・重層的支援体制整備事業と連携した相談支援援助活動
- ・他校区のCSW配置施設との情報交換・情報提供、相談のつなぎ等
- ・旭町庁舎にて「福祉なんでも相談」（2カ月に1回開催）

②縄手・くすは縄手南中学校区いきいきネット相談支援センター・・・五条老人センターに設置

○延べ相談回数：2,272回（高齢者 14件、障害者 33件、子育て中の親 5件、その他 12件）

○主な相談事例

- ・精神障害ひとり暮らし高齢者の支援
（生活支援課・地域包括支援センター・弁護士と連携）
- ・母子世帯の世帯分離と今後の支援
（地域包括支援センター・ケアマネジャー・保護課と連携）
- ・生活困窮の母子世帯の支援
（子ども見守り相談センターと連携）
- ・認知症高齢者と精神障害者の世帯
（地域包括支援センター・委託相談支援センター・計画相談事業所・生活介護事業所と連携）
- ・高齢身体障害者の支援
（地域包括支援センター・民生委員・弁護士と連携）

○担当中学校区における会議等への出席や訪問活動

- ・縄手・上四条校区 民生委員・児童委員協議会連合会
- ・縄手・上四条校区福祉委員会「サマースクール」「子育てサロン」「小ネット研修会（介護予防等）」「ふれあいサロン」
- ・縄手南校区自治連合会議
- ・縄手南校区自治連合会「敬老大会」
- ・地域福祉ネットワーク推進会議
- ・東大阪市自立支援協議会東地域別会議
- ・重層的支援体制整備事業支援会議

○その他

- ・旭町庁舎にて「福祉なんでも相談」（2カ月に1回 第1火曜日開催）
- ・東大阪市施設CSW連絡会
- ・他のCSW配置施設との情報交換や情報提供、相談のつなぎ等

③池島学園・盾津中学校区いきいきネット相談支援センター・・・角田総合老人センターに設置

○延べ相談回数：2,494回（高齢者 20件、障害者 22件、子育て中の親 2件、その他 22件）

○主な相談事例

- ・精神疾患のあるひとり暮らしの方への生活全般相談（福祉事務所、保健センターと連携）
- ・税金滞納のある親子への相談支援（母親入所施設ケアマネジャー、市担当課）
- ・発達障害のある本人と母親への相談支援（地域包括支援センター・障害者委託相談支援センターと連携）
- ・精神疾患のある生活困窮者への生活全般相談（保健センター・福祉事務所と連携）
- ・高齢の生活困窮者への生活全般相談、転居支援、債務整理（地域包括支援センター・居住支援法人・福祉事務所と連携）
- ・精神疾患の疑いがある本人の入院支援と父親の相談支援（地域包括支援センター・保健センター・福祉事

務所と連携)

○担当中学校区における会議等への出席や訪問活動

- ・成和、鴻池東、弥栄、池島校区民生委員・児童委員協議会連合会
- ・成和校区福祉委員会「敬老大会」「一人ぐらし高齢者サロン」「防災訓練」
- ・鴻池東校区福祉委員会「子育てサロン」「小地域ネットワークボランティアリーダー研修」「小地域ネットワークボランティア全体研修」「防災訓練」「子どもまつり」
- ・弥栄校区福祉委員会「校区福祉委員会総会」「介護予防教室」
- ・角田自治会「グランドゴルフ大会」
- ・池島校区福祉委員会「子育てサロン」「おやじ喫茶」「100円喫茶」「防災訓練」「高齢者疑似体験(池島学園小学部)」「認知症キッズサポーター養成講座(池島学園小学部)」
- ・地域福祉ネットワーク推進会議(東地域・中地域)
- ・東大阪市自立支援協議会地域別会議(東地域・中地域)、子育て支援地域連携会議
- ・福祉事務所、保健センター、地域包括支援センター、障害者委託相談支援センター、子育て支援センター、病院等

○その他

- ・中鴻池市民プラザにて「福祉なんでも相談」(毎週第1金曜日開催)
- ・角田総合老人センター弥生祭りにて「福祉なんでも相談」(3月7・8日開催)
- ・地域包括支援センター、行政、障害関係等との連携した相談活動
- ・社会貢献支援員CSW連絡会
- ・東大阪市SSW、・大阪府SSWとの交流会
- ・他のCSW配置施設との情報交換や情報提供 等

④盾津東・英田中学校区いきいきネット相談支援センター・・・角田総合老人センターに設置

○延べ相談回数 2,528回(高齢者14件、障害者23件、子育て中の親5件、児童1件、その他32件)

○主な相談事例

- ・統合失調症のひとり暮らし男性への相談支援(計画相談支援事業所・B型事業所、保健センター・病院との連携)
- ・アルコール依存症の方への相談支援(民生委員・病院・地域包括支援センター・保健センター・日常生活自立支援センター・委託相談事業所との連携)
- ・双極性障害のひとり暮らし女性への相談支援(委託相談支援事業所・福祉事務所・生活支援課との連携)
- ・ひきこもりの相談支援(生活支援課・保健センター・病院との連携)

○担当中学校区における会議等への出席や訪問活動

- ・加納、英田南民生委員児童委員会
- ・加納校区福祉委員会「役員勉強会」「幹事会」「クリスマス会」「ふれあい喫茶」「世代間交流」
- ・北宮校区福祉委員会「敬老グラウンドゴルフ大会」
- ・英田南校区福祉委員会「福祉教育」
- ・(障害)中地域別会議 ・地域福祉ネットワーク推進会議
- ・重層的支援体制整備事業「支援会議」
- ・社会貢献支援員CSW連絡会 ・福祉事務所、保健センター、施設、事業所、学校、病院等

○その他

- ・中鴻池市民プラザにて「福祉なんでも相談」(毎週第1金曜日開催)
- ・SSWとの交流会
- ・地域包括支援センター等との連携した相談活動
- ・他のCSW配置施設との情報交換や情報提供、相談のつなぎ等

⑤楠根・高井田中学校区いきいきネット相談支援センター・・・高井田老人センターに設置

○延べ相談回数:6,198回(高齢者20件、障害者18件、子育て中の親5件、他12件)

○主な相談事例

- ・生活困窮で高次脳機能障害のある方への転居支援(行政・障害関係・高齢関係・司法書士との連携)
- ・生活困窮で知的障害のある方への転居支援(行政・障害関係・高齢関係・司法書士との連携)
- ・多重債務や転居が支援なひきこもりの方への支援(福祉事務所・委託相談・弁護士との連携)
- ・セルフネグレクトのひとり暮らし高齢者への支援(民生委員・病院との連携)
- ・知的障害のある子育て世帯の相談支援(障害関係・子ども見守り相談センター・学校関係者と連携)
- ・多重債務を抱える精神疾患のある方への相談支援(保健センター、司法書士、病院と連携)

- ・高齢の親と同居するひきこもりの方への支援（行政・委託相談・ひきこもり相談との連携）
- ・生活困窮でパチンコ依存症の方への相談支援（民生委員、地域包括、病院と連携）
- ・生活困窮で難病を抱える方への相談支援（保健センター、福祉事務所）

○担当中学校区における会議等への出席や訪問活動

- ・森河内、高井田西、楠根校区民生委員・児童委員協議会連合会
- ・楠根校区福祉委員会「敬老大会」
- ・西地域福祉ネットワーク推進会議 ・西地域ミーティング
- ・重層的支援体制整備事業「支援会議」
- ・福祉事務所、保健センター、地域包括支援センター、委託相談支援センター、学校、病院等

○その他

- ・社会貢献CSW連絡会
- ・SSWとの交流会
- ・東大阪市役所（本庁舎）1階ロビーにて「福祉なんでも相談」（6/11・11/12開催）
- ・他のCSW配置施設との情報交換や情報提供、相談のつなぎ等

⑥新喜多・長栄中学校区いきいきネット相談支援センター・・・高井田老人センターに設置

○延べ相談回数：7,102回（高齢者36件、障害57件、子育て中の親3件、児童2件、その他32件）

○主な相談事例

- ・精神疾患、多重債務の独り暮らしの方への支援（重層CSW、委託相談、保健センターPSW、行政との連携）
- ・アルコール依存症の独り暮らしの方への支援（委託相談、訪問診療、訪問看護、ヘルパー、行政との連携）
- ・救急搬送されたごみ屋敷に住む独り暮らし高齢者への支援（地域包括、MSW、ケアマネと連携）
- ・ごみ屋敷に住む精神疾患のある方への支援（委託相談、ヘルパー、行政、民間清掃事業者との連携）
- ・精神疾患、近隣トラブルのある高齢者への支援（地域包括、保健センターPSWとの連携）
- ・高齢の親と暮らすひきこもりの子どもへの支援（ひきこもり相談との連携）
- ・精神疾患からくる身体症状を訴える独り暮らしの方への支援（保健センターPSW、委託相談、訪問看護との連携）
- ・虐待で親が施設入所となった生活困窮の方への支援（地域包括支援センター、ケアマネ、行政との連携）
- ・他県から転入された精神疾患のある生活困窮の方への支援（社会貢献支援員、行政との連携）
- ・転居が必要な生活困窮の方への支援（社会貢献施設CSW、自宅の家主との連携）
- ・身体障がい、生活困窮の姉弟世帯（委託相談、MSW、通所施設との連携）
- ・安否確認ができない独り暮らし高齢者（地域包括支援センター、民生委員との連携）

○担当中学校区と隣接中学校区における会議等への出席や訪問活動

- ・高井田東校区福祉委員会「敬老大会」「文化祭」
- ・意岐部校区福祉委員会「子育てサロン」
- ・長堂校区福祉委員会「子育てサロン」「敬老大会」「福祉委員会総会」
- ・地域福祉ネットワーク推進会議（西地域）
- ・子育て支援地域連携会議
- ・福祉事務所、保健センター、地域包括支援センター、委託相談支援センター、病院等

○その他

- ・布施駅前市民プラザにて「福祉なんでも相談」（毎月第1水曜日開催）
- ・高井田老人センタークラブ活動発表会での「福祉なんでも相談」

5. 地域福祉ネットワーク推進事業（地域担当）

（1）地域支援活動

社協地域担当職員（COW）7名を中心として、各々の担当エリアの校区福祉委員会等の組織と連携し、小地域ネットワーク活動を核とした地域福祉活動への積極的な関わりを通じて、地域連携の強化や地域特性を活かした多様な活動の支援に取り組み、地域福祉力のさらなる向上や充実を図った。また、東大阪市が取り組みを勧めている避難行動要支援者の個別避難計画の作成にあたり、COWは地域支援者への研修の実施や情報提供をしながら、本人・専門職・関係機関を交えて開催する地域調整会議の取りまとめを行った。

- ①有事の際、備蓄品と共に必要なトイレに関して学んだ。
- ②対面での食事会をしている一方で、感染症に配慮した見守りを兼ねた配食活動も継続している。
- ③引き続き、感染症対策に対応したサロンを開催した。
- ④子どもの居場所づくりでは、大学生によるYouTubeでのクイズや絵手紙の作り方配信を行った。
- ⑤サマースクール（大阪商業大学のゼミナールとの協働事業）に参加した子ども達にカレーを提供した。
- ⑥福祉教育未経験校区が他の校区の福祉教育を視察した。
- ⑦当事者による演劇で、福祉委員会と子ども達と一緒に考える福祉教育を開催した。
- ⑧人との関わりの苦手な若者を、地域のサロン活動にて受け入れ、お手伝いと称した役割を持つ事で、地域の人と関りが出来た。
- ⑨「災害」はいつ来るかわからない為に平時から備えが大切であり、その一環として在宅避難等防災勉強会を開催した。（災害時のトイレの使用方法など）また、子ども達はゲームを通して防災の事について学んだ。
- ⑩今年も地域で気づきが必要なダブルケアの研修会を開催した。

(2) 専門機関との連携強化

①地域福祉ネットワーク推進会議の開催

この会議は、各種事業者・関係機関等が高齢・児童・障害などの分野を超えてつどい、“制度の狭間にある人”“複合的な課題を抱えた人”などの地域課題の発見や解決への取り組み、地域福祉推進のための連携や役割分担について話し合うことで、誰もが安心して暮らしていくことのできる福祉のまちづくりを目指して開催している。

また、専門機関が分野を超えて顔の見える関係づくりを行い、多職種の連携や協働のネットワークを構築するための地域福祉ネットワーク推進会議を引き続き開催する。開催にあたっては、時勢に即した方法で開催していく。

地域	開催日	内 容
東地域	9/18	『社会資源マップ』をつくろう（会場参加：37名）
	2/18	『事例検討会』を通じて互いの分野を知ろう!!（会場参加：41名）
中地域	10/9	顔の見える関係づくりから手のつなげる関係へ ～12のテーマについてサイコロトークで盛り上がりよう!～（会場参加：58名） プリズムカフェ（就労B型）によるカフェの提供（要参加費）
	2/17	顔の見える関係づくりから手のつなげる関係へ ～中地域の仲間達からのおたより～ 現場で迷った時のQuestion&Advice（会場参加：49名） オムニバスカフェ（就労B型）によるカフェの提供（要参加費）
西地域	8/21	みんなのできるおうちの支援（会場参加：54名）
	1/30	福祉なんでも連携会～専門職の動きと葛藤を知ろう～（会場参加：53名）

(3) 小地域ネットワーク活動の展開（実施校区福祉委員会：全45校区）

①活動内容

- 個別援助活動：見守り・声かけ訪問
- グループ活動：いきいきサロン、世代間交流、子育て支援活動、研修会 等

②小地域ネットワーク活動の充実

- 介護予防事業は、小地域ネットワーク活動における介護予防の取り組みを推進し、介護保険の被保険者が要介護状態となることを予防し、地域において自立した日常生活を営むことができるよう支援することを目的として、校区福祉委員会が146回実施した。
- 災害時の取り組みについては、被災直後の地域住民同士の助け合いから、本格的な復興に向けての取り組みまで、その基盤となる平時から地域でのつながりが最も大切であることは明らかである。日ごろから地域福祉活動の中心として活動実践している校区福祉委員会が社会福祉協議会と連携して、日ごろの活動を活かし、地域住民とともにその地域を守るために、要援護者の支援活動を中心とした包括的な防災訓練に取り組んだ。

③小地域ネットワーク活動「介護予防事業」・「メニュー事業」実施状況

小地域ネットワーク活動「介護予防事業」	実施校区数	実施回数
①運動機能の向上	24	60
②口腔機能の向上	10	11
③栄養指導	11	14
④-1 社会参加の促進	3	3
④-2 健康講座	30	72
⑤認知症の理解と予防	12	15
⑥高齢者への支援	3	3
⑦広報啓発活動	7	8
小地域ネットワーク活動「メニュー事業」	実施校区数	実施回数
①災害時要援護者等防災訓練	14	14
②タウンミーティング（地域懇談会）	0	0

6. 権利擁護事業 ※地域包括支援センターの権利擁護業務は別掲

(1) 日常生活自立支援事業

日常生活自立支援事業は、認知症や知的障害、精神障害等で自己の判断のみでは意思決定に支障があるために、福祉サービスの利用契約を結ぶ事が困難な方が、安心して適切なサービスを利用できるように、日常的な金銭管理、書類預かりなどの支援を行うことによって、住み慣れた地域で自立した生活を送れることを目的としている。申し込みにおいては新規利用契約が36件締結した一方、死亡や他市への転居、成年後見制度へ移行したことによる終了ケースが43件あり、年度末の利用件数は295件となった。終了ケースについては、関係機関と連絡を密に取り、保管物品を引き継ぐことができた。成年後見制度への移行については、利用者と丁寧に関わり、関係機関・市と連携を図ることにより、5ケース結びつけることができた。また、福祉事務所・障害者相談支援事業所等の関係機関・居宅介護支援事業所・地域包括支援センター・病院等の関係機関から、サービスを希望する相談受付が82件あった。利用希望の相談は、ほとんどが関係機関からであり、ご本人が自身にとって適切な制度を選択することができるよう、関係機関職員との連携をとったうえで、成年後見サポートセンター職員と同行訪問し、制度の説明を行った。また相談内容については、本事業では対応できない相談もあり、成年後見制度等の説明を行った。

○日常生活自立支援事業比較概要表

(単位：件数)

対象者の分類		年 度	
		(参考) 令和5年度	令和6年度
1. 利用件数（年度末現在）		302	295
区 分	認知症高齢者等	53	49
	知的障害者等	86	86
	精神障害者等	163	160
2. 新規利用契約件数		23	36
3. 契約終了件数		54	43
4. 利用申込受付件数（初回相談援助件数）		88	82
5. 相談援助件数（4の初回相談援助件数を除く）		4,461	5,351
区 分	認知症高齢者等	838	836
	知的障害者等	921	1,128
	精神障害者等	2,691	3,347
	不明・その他	11	40
6. サービス派遣件数		5,892	5,848
区 分	認知症高齢者等	804	686
	知的障害者等	1,616	1,539
	精神障害者等	3,472	3,623

(2) 東大阪市生活保護受給者福祉サービス利用援助及び金銭管理等支援事業

この事業は、認知症や知的障害、精神障害等で判断能力が不十分な生活保護受給者の安定した社会生活、日常生活の維持と自立助長を目的としている。今年度も市担当部局との調整を重ね、生活指導や指示を行う生活保護ケースワーカーと連携を図り、判断能力が不十分な利用者に対して、福祉サービスや金銭管理支援等の定期的な訪問により生活の変化を察知し、利用者の安定した生活が維持できるよう支援を行った。

(3) 市民後見推進事業

市民後見推進事業は、誰もが住み慣れたところで自分らしく安心して暮らせる地域づくりをめざすため、認知症、知的障害、精神障害等により判断能力が不十分な人が成年後見制度を適切に利用できる仕組みづくりを進めるとともに、地域福祉の観点から、市民が後見業務の新たな担い手として適切に活動できるよう支援し、成年後見制度の利用の促進を図ることを目的に実施している。

市民後見人の養成では、大阪府社会福祉協議会が開催する市民後見人養成講座の広報活動や基礎講習(4日間)、実務講習(5日間)に参加し、参加者の把握や面接への参加など、事務局として補助的な業務を行った。養成講座(基礎講習、実務講習、フォローアップ講習、施設実習)は、9月～2月までの約6カ月間で開催された。

市民後見人バンク登録者研修では、後見活動に関する情報や知識の習得、グループワークでの事例検討会などの研修会(年4回)に参加し、事務局として補助的な業務を行った。今年度は、8名の市民後見人が後見活動を展開している。

①市民後見人養成講座の参加人数

オリエンテーション	基礎講習	実務講習	修了者	登録者
26名	10名	9名	9名	9名

②市民後見人バンク登録者・受任状況

年度	～令和5年度 (養成講座受講年度)	令和6年度 (養成講座受講年度)	計	
バンク登録者数	67名	9名(令和7年度より)	76名	※現登録者44名
市民後見人の受任数	12件	3件	15件	※うち7件終了

③専門相談(弁護士・司法書士・社会福祉士のいずれかの専門職と市民後見人で実施)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
件数	2	1	2	2	1	2	3	0	2	1	1	1	18

④地域別バンク登録者研修の開催

開催日	内 容	講 師	参加人数
2/25	市民後見人の活動報告 バンク登録者間での意見交流(八尾市と合同開催)	市民後見人 仁井栄 良恵氏(東大阪市) 竹元 紀子氏(八尾市)	16名 (内5名東大阪市)

(4) 成年後見制度利用促進事業(成年後見サポートセンター)

権利擁護支援の地域連携ネットワークにおける、一層の充実をはじめ、成年後見制度利用促進の取組をさらに進めるため、東大阪市との協働で専門職や関係機関による「東大阪市成年後見制度利用促進協議会」の運営を行った。

成年後見サポートセンターでは、制度や相談窓口に関する情報を、ウェブサイト、広報紙等、様々な媒体を通じて発信を行うとともに、意思決定支援の浸透に向けた事例検討会の開催や、市民や福祉専門職、行政職員等に向けた研修会の開催、三士会の協力による専門相談事業(専門職派遣)の実施等により、「権利擁護支援チーム」を支えるための体制強化に取り組んだ。また、今年度より「親族後見人コミュニティ」を開催し、親族後見人の支援を行った。(※三士会とは、弁護士会、司法書士会、社会福祉士会を指す。)

①東大阪市成年後見制度利用促進協議会の開催（令和6年4月1日～令和7年3月31日）

会議	開催日	議 題
第1回	5/20	<ul style="list-style-type: none"> ・R6年度スケジュール案について ・報酬助成について ・受理簿について（R5集計報告） ・専門相談について ・市民後見人活動について ・市民向け講座について ・意思決定支援の浸透について ・親族後見人支援について ・制度周知について
第2回	8/19	<ul style="list-style-type: none"> ・制度周知について ・専門職向け研修について ・意思決定支援の浸透について ・市民向け講座について ・市民後見人活動について ・専門相談について ・親族後見人支援について
第3回	11/18	<ul style="list-style-type: none"> ・制度周知について ・成年後見制度相談受理募集計報告 ・専門職向け研修について ・市民後見人活動について ・意思決定支援の浸透について ・親族後見人支援について
第4回	2/17	<ul style="list-style-type: none"> ・意思決定支援の浸透について ・制度周知等について ・親族後見人支援について ・市民後見人活動について ・専門相談について ・令和7年度のスケジュール案について ・今後の協議会について

②成年後見サポートセンター活動（令和6年4月1日～令和7年3月31日）

相談・問合せ件数	588件	一般	544件
		権利擁護支援相談窓口	44件
関係機関との連絡調整等	126件	福祉専門機関、行政機関、公益団体、等	

③研修会

開催日	講座名・講師名	開催形式	受講者数
5/9	成年後見の基礎を学ぼう	オンライン研修	7名
5/30	テーマ「意思決定支援の話～私たち抜きに私たちのことを決めないで～」 講師：大阪弁護士会 小野 順子氏	集合形式	28名
6/21 12/19	意思決定支援を実施するための事例学習会	集合研修	8名 25名
9/27 10/21	専門職向け研修会 テーマ「日本司法支援センター（法テラス）の業務内容、利用方法について」 講 師： 日本司法支援センター 総務課課長 阿部 弘 氏 第1事業課主任 梶 航 氏 係員 石川 菜凧 氏	オンライン研修	45名 25名

④研修会等への職員派遣

開催日	講座名・講師名	開催形式	派遣内容
6/27	支援学校への説明会	集合研修	講師
8/21	東大阪市生涯学習出前講座「初めての成年後見制度」	集合研修	講師
1/21	第2期成年後見利用促進に基づく中核機関の役割	集合研修	講師

⑤親族後見人コミュニティ

開催日	講座名・講師名	開催形式	参加者数
9/28	座談会	集合研修	3

※メールでの情報配信 19回

7. 基幹型地域包括支援センター角田

地域包括支援センターは、高齢者の身近な相談窓口として高齢者を地域で支え、高齢者の自立した生活に向け支援を行っている。今後の地域包括ケアシステム構築の実現に向けて、介護予防・日常生活支援総合事業・包括的支援事業に係る取り組みを行った。包括的支援事業である「総合相談支援」「権利擁護支援」「介護支援専門員に対する包括的継続的支援」について丁寧な対応を心掛け、特にフレイル予防に着目した介護予防教室の運営や啓発活動、認知症の人や介護者への支援に取り組んだ。

基幹型地域包括支援センターは、各センターの総合調整や後方支援等の役割を担うために、連絡・連携を密にし、情報の収集等に努めた。また、第1層生活支援コーディネーターとして地域ネットワークや社会資源の構築につながるよう努め、認知症地域支援推進員としての活動強化を行った。

1) 相談件数等

		4月		5月		6月		7月		8月	
		基幹型	角田	基幹型	角田	基幹型	角田	基幹型	角田	基幹型	角田
相談件数	① 訪問	/	55	/	60	/	62	/	100	/	68
	② 来所・電話等	/	220	/	234	/	211	/	228	/	311
③ 認知症相談件数		/	45	/	59	/	68	/	70	/	132
権利擁護	④ 援助件数	/	24	/	24	/	16	/	22	/	26
	⑤ うち虐待関連件数	/	11	/	17	/	11	/	12	/	21
個別支援 策検討 会議	⑥ 高齢者虐待事例 開催件数	40	2	35	4	26	1	45	5	51	0
	⑦ 処遇困難事例開催 件数	8	0	8	0	12	0	9	0	7	0
		9月		10月		11月		12月		1月	
		基幹型	角田	基幹型	角田	基幹型	角田	基幹型	角田	基幹型	角田
相談件数	① 訪問	/	61	/	49	/	51	/	93	/	51
	② 来所・電話等	/	240	/	228	/	204	/	207	/	259
③ 認知症相談件数		/	80	/	64	/	59	/	93	/	92
権利擁護	④ 援助件数	/	47	/	39	/	32	/	40	/	21
	⑤ うち虐待関連件数	/	31	/	18	/	16	/	21	/	13
個別支援 策検討 会議	⑥ 高齢者虐待事例 開催件数	69	7	42	2	32	1	30	2	37	1
	⑦ 処遇困難事例開催 件数	7	0	12	1	5	0	6	0	6	0
		2月		3月		合計					
		基幹型	角田	基幹型	角田	基幹型	角田				
相談件数	① 訪問	/	77	/	69	/		796			
	② 来所・電話等	/	225	/	310	/		2877			
③ 認知症相談件数		/	79	/	95	/		911			
権利擁護	④ 援助件数	/	24	/	13	/		328			
	⑤ うち虐待関連件数	/	19	/	8	/		198			
個別支援 策検討 会議	⑥ 高齢者虐待事例 開催件数	60	5	57	5	524		35			
	⑦ 処遇困難事例開催 件数	5	1	2	0	87		2			

(2) 地域包括支援センター連絡調整会議 12回

(3) 地域包括支援センター担当職員研修会

開催日	場 所	テーマ	講 師	参加人数
6/18	角田総合老人センター 2階 研修室1・2	第1回保健師看護師研修 ①令和5年度高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施報告 ②第3次東大阪市健康増進計画について ③交流会	地域包括ケア推進課 坂東総括主幹	35
8/28	角田総合老人センター 2階 研修室1・2	東大阪市高齢者虐待防止ガイドラインの理解と支援方針の検討 ①講義 ②事例検討 ③質疑応答	住道法律事務所 弁護士 近藤 厚志 氏	24
10/16	角田総合老人センター 2階 研修室1・2	第2回保健師看護師研修 ①ニーズ調査とKDBシステムからの地域の健康・介護データについて ②専門性を活かした活動～効果的な健康教育の実践に向けて～ ③交流会	地域包括ケア推進課 坂東総括主幹	32
12/17	角田総合老人センター 2階 研修室1・2	主任介護支援専門員・介護支援専門員交流会～居宅介護支援事業所との連携の取り組みについて意見を交わそう～		30
1/21	角田総合老人センター 2階 研修室1・2	職種別研修 社会福祉士 第二期成年後見制度利用促進基本計画に基づく中核機関の役割 ①講義 ②意見交換	地域福祉課 成年後見サポートセンター 種智院大学 教授 明石 隆行 氏	26
2/19	東大阪市立 障害児者支援センター レピラ	高齢者支援と障害者支援の視点を学ぶ ～地域包括支援センターと委託相談支援センターの役割を理解し連携できる関係になろう～	基幹相談支援センター ルーチェ 八尾 有里子 氏 基幹型地域包括支援センター 社会福祉協議会角田 二羽 亮 氏	58
3/13	くすのきプラザ 5階 多目的ホール	第3回保健師看護師研修 「アクティブラーニング法を用いたグループワーク」	大阪公立大学大学院 看護学研究科 岡野 明美 氏	32

(4) 東大阪市高齢者地域ケア会議

会議名	回数	内 容	事務局
機関等代表者会議 (委員35名) 【第1層協議体】	1	機関等の代表者が地域ケア会議の活動状況を把握し、機関間の調整を図るなど、高齢者支援に関わる諸活動を総合的に調整、推進する。	基幹型
企画運営会議 (委員15名)	11	地域ケア会議全体の運営を協議調整し、推進するとともに、個別支援策検討会議及び高齢者生活支援等会議の活動の中で見出される共通の課題等を整理検討し、解決のために必要な活動を行う。 また、認知症初期支援集中チームの活動内容、活動状況及び認知症に関する関係機関・団体との連携、その他活動に必要な事項について検討する「東大阪市認知症初期集中支援チーム検討委員会」を9月・2月に開催。	基幹型
高齢者生活 支援等会議 【第2層協議体】	73	「定期的な情報共有・連携強化の場」として地域の高齢者の生活支援等にかかる課題や情報を共有し、情報の見える化の促進、相互の連携の強化、支援の質の向上や社会資源の開発及び活動の推進等に必要な働きかけを行う。※中学校区(日常生活圏域)を担当している地域包括支援センターがそれぞれの中学校区・小学校区毎で会議を開催している。	担当地域 包括支援 センター

会議名	回数	内 容	事務局
単位地域 ケア会議	51回 (31ケース)	個別ケースの支援を通じて把握した課題解決のための関係機関のネットワークづくりや個別ケースの課題分析を行うことによる担当地域の課題の把握を進める。	担当地域 包括支援 センター
個別支援策 検討会議	高齢者虐待 事例 522 処遇困難事例 87	高齢者虐待疑いや支援困難な事例に対し、ひとつの機関等では支援が難しい高齢者等について、関係機関等と東大阪市が具体的な支援の方策を検討する。基幹型地域包括支援センターは、担当地域包括支援センターが開催する会議に出席し連携、協力して問題解決の支援を行う。	担当地域 包括支援 センター
高齢者虐待防止 専門会議	12	高齢者虐待が疑われる事例について、その支援の進行状況を管理、点検、検証することで、支援の継続を確実にする。また、共通の課題等については地域ケア会議の活動に反映している。	基幹型
自立支援型 地域ケア 個別会議	2	多職種の専門的な視点に基づく助言を通して、介護予防・自立に資するケアマネジメントの実践力を高め、高齢者のQOLの向上をめざす。	地域包括 ケア推進 課・給付 管理課

(5) 東大阪市高齢者地域ケア会議 全体研修会

開催日	参加人数	開催場所	内 容
12/12	56	東大阪市 文化創造館	かわちのくにの思い出ラジオ in 東大阪 &映画「ラジオ下神白」上映会

(6) 生活支援コーディネーター連絡会

	開催日	参加人数	開催場所	内 容
第1回	5/31	28	角田総合老人 センター 2階研修室1・2	①単位地域ケア会議について ②通いの場の実施状況調査について ③意見交換
第2回	9/11	31	角田総合老人 センター 2階研修室1・2	①通いの場の実施状況調査結果について ②第1回連絡会の振り返りと進捗について ③単位地域ケア会議について
第3回	12/26	33	角田総合老人 センター 2階研修室1・2	①第2回連絡会の振り返り ②高齢者生活支援等会議について ③交流会

(7) 認知症地域支援推進員としての活動

- ・認知症初期集中支援チーム(オレンジチーム)のチーム員会議への参加
- ・認知症サポーター養成講座のキャラバンメイト役員会、地区別交流会、研修会への参加
- ・チームオレンジの交流会、オレンジメンバー養成講座、研修会への参加
- ・若年性認知症本人交流会「楽Cafe」の参加
- ・オレンジガーデニングプロジェクト等の東大阪市が取り組んでいる活動への協力
- ・中河内地域認知症施策関連連絡会「認知症をともに考える会」の参加
- ・中河内地域認知症地域支援推進員会議の参加
- ・大阪府認知症地域支援推進員連絡会議の参加
- ・東大阪市認知症地域支援推進員の定例会議への参加

(8) 東大阪市在宅高齢者介護者リフレッシュ事業

開催日	参加人数	開催場所	内 容
3/14	17	東大阪市 文化創造館	Refresh&Yell 笑いのケア講話と交流会

(9) 介護予防支援及び介護予防ケアマネジメント（給付管理数）（見込）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
自ラ	14	15	19	22	24	23	22	21	20	23	21	22	246
他ラ	208	213	217	218	210	209	203	199	199	198	200	218	2,492
計	222	228	236	240	234	232	225	220	219	221	221	240	2,738

(10) 地域介護予防推進事業

開催日	回数	場 所	テーマ	講 師	参加人数
第1(水)	11	岩田自治会館	おてがる体操教室	地域包括支援センター角田	216
第1(木)	11	稲葉第2自治会館	いなば第2ひまわり体操教室	地域包括支援センター角田	93
第2(金)	10	岩田自治会館	おやじかふえトライ	地域包括支援センター角田 喜馬病院 理学療法士	152
第2(金)	7	岩田公民分館	家族介護教室	地域包括支援センター角田	33
2/19		くすのきプラザ	おとこのキッチン	地域包括支援センター角田	5
6/25		岩田西部自治会館	体力測定	地域包括支援センター角田	14
7/9		岩田西部自治会館	体力測定結果返却 介護予防体操	地域包括支援センター角田	13
11/26		岩田西部自治会館	体力測定	地域包括支援センター角田	9
2/25		岩田西部自治会館	体力測定結果返却と体操 介護保険の話	地域包括支援センター角田	14
6/19		八戸ノ里ニュースカ イハイツ	介護予防教室開催打ち合わせ	地域包括支援センター角田	3
6/26		八戸ノ里ニュースカ イハイツ	介護相談会	地域包括支援センター角田	11
7/24		八戸ノ里ニュースカ イハイツ	介護相談会	地域包括支援センター角田	15
12/18		八戸ノ里ニュースカ イハイツ	フレイル予防講座の振り返り 介護予防体操と脳	地域包括支援センター角田	12
3/1		八戸ノ里ニュースカ イハイツ	福祉用具展示会	地域包括支援センター角田	20
8/28		八戸ノ里ニュースカ イハイツ	スマホ教室	地域包括支援センター角田	7
9/18		八戸ノ里ニュースカ イハイツ	スマホ教室	地域包括支援センター角田	10
5/26		稲葉第1自治会館	花かご作り	地域包括支援センター角田	41
9/25		稲葉第1自治会館	交流の場について	地域包括支援センター角田	5
10/6		稲葉第1自治会館	介護予防体操	地域包括支援センター角田	22
11/29		西岩田自治会館	フレイル予防講座の振り返り 介護保険の話	地域包括支援センター角田	22
3/16		西岩田自治会館	健康測定会	地域包括支援センター角田	25
3/29		岩田自治会館	介護保険について	地域包括支援センター角田	45

(11) 認知症カフェ

開催日	回数	場 所	実施内容	人数
第2(金)	6	岩田公民分館	認知症の人や介護者、地域住民との交流及び専門職によるコグニティブ体操	27

(12) 高齢者生活支援等会議

	開催日	開催場所	内 容
第1回	5/17	岩田公民分館	①高齢者の保健事業と介護予防の一体的事業について ②玉川中学校区アンケートの結果について ③玉川中学校区地域探健ウォーキングについて
第2回	8/23	岩田公民分館	①玉川中学校区地域探健ウォーキングについて ②なかよしけんこうマップについて ③地域課題について
第3回	1/17	岩田公民分館	①玉川中学校区地域探健ウォーキングの振り返り ②玉川中学校区フレイルチェック健康測定会の結果共有 ③来年度について
玉川中学校区地域探健ウォーキング	11/30	玉川中学校区内	玉川中学校区の健康づくりのため、健康につながるウォーキングコースを探検する

(13) 多職種連携研修会

開催日	参加人数	開催場所	内容
6/7	15	河内医師会会議室	昨年度の振り返り 今年度の取り組み内容検討と予定について
7/26	14	河内医師会会議室	今年度の研修会の事例選定と研修会準備について
10/11	13	角田総合老人センター	多職種連携研修会（事例検討）
12/13	9	河内医師会会議室	多職種連携研修会のアンケート報告 「きらっと玉川通信」掲載内容の検討

(14) 高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施

取り組み内容		内 容	対象者
通いの場でのフレイル講座	4カ所	・フレイルチェック ・アンケート ・フレイル講話	64名
保健師との同行訪問	0件	・重症化予防 ・健康状態不明者	なし

(15) 学生を対象とした活動

開催日	対 象	講 義	内 容
10月	大阪市立大学医学部 (看護学科4回生)	在宅看護学分野実習	同行訪問等（1名につき4日間） 計6名受入

(16) 東大阪市介護支援専門員連絡会事務局業務

- ・入会退会の随時対応及び、会員継続確認など会員情報の一元管理
- ・連絡会の通帳や印鑑の事務所金庫管理及び、金銭立替や入金などの金銭管理
- ・幹事会、交流会、総会への出席
- ・会員向けの郵送に関連する事務
- ・連絡会備品の管理や発注
- ・社協ボランティア活動センターにおける団体登録の更新手続き

IV. 玉串こども園

幼保連携型認定こども園として

1. 保育理念である「子ども一人一人を大切に、健全な発育および地域福祉の推進を図りながら、教育、保育を積極的に増進する」に基づき、園内研修会などで職員間の共通理解を深めたうえで「はだし保育」「愛着関係のめばえの大切さ」「自己肯定感の育成」を教育・保育方針として、四季折々の季節を感じる保育の経験や「体育」「音楽」「絵画造形」「言語」「食育」などの大切なカリキュラムを通して、豊かな心を育み、「心情・意欲・態度」が育つよう、教育・保育活動の展開を実践してきた。
2. 一時預かり事業の推進を図る中で職員体制的に受け入れの厳しい日もあったが、就労されている方に限らず、近年増加してきている、育児困難となっている保護者の方にもリフレッシュの時間を提供できるよう、様々な保育ニーズにこたえていくことができた。
3. 地域子育て支援事業では、在宅で子育てをしている保護者が参加しやすいプログラムや憩いの場として喜ばれ、子ども達の友達作りやコミュニケーションの場として事業展開してきた。また園庭開放については今年度は大型複合遊具を導入したこともあり、例年より多数の親子に利用してもらうことができた。登録型「ドレミファランド」や、公民分館に出向く「お出かけ保育」として、「スクスクランド」（月2回）及び「ぴよぴよランド」（月1回）等のあそびの広場や、生後3カ月～1歳の誕生月までを対象とする「赤ちゃん広場」（月1回）も実施し、校区福祉委員会との連携により子育て支援の幅を広げることができた。
また、大阪府認定の「スマイルサポーター（保育園における地域貢献支援員）」の資格を有する職員（6名）が育児相談の担い手となっている。
4. 世代間交流事業は、再開を目指し計画的に進めてきたが昨年度に続き、感染症予防の観点から高齢者の方々との交流事業は中止とした。しかし、地域の方々のご理解とご協力により、お芋掘りや田植え、稲刈り、ハロウィンなどの行事を通じて、園児が地域の方々と触れ合う機会を得ることができた。また、敬老の日の集いでは、園児の祖父母や地域の高齢者の方々をご招待し、楽しい交流のひとつを過ごすことができた。

(年間行事報告)

月	日	行事内容	月	日	行事内容
4	1	・令和6年度保育開始	5	1・15	・体育あそび
	2	・第5回入園式		2	・こどもの日の集い
	3～13	・慣らし保育期間		2	・なかよし会食
	3・17	・体育あそび ・スクスクランド		7	・野菜苗植え
	4	・オープンキッチン(4歳児)		8	・オープンキッチン(4歳児)
	15・22	・ドレミファランド		8	・ぴよぴよランド
	8～15	・クラス懇談会		9	・手話指導
	9	・うたあそび		10	・幼児園外保育(ドリーム21)
	10	・絵画指導 ・ぴよぴよランド		13・20・27	・ドレミファランド
	11	・手話指導		14	・うたあそび
	12	・交通安全指導		14	・オープンキッチン(5歳児)
	17	・もぐもぐパワー		15	・スクスクランド
	18	・防犯教室、防犯訓練		15	・もぐもぐパワー
	18	・オープンキッチン(5歳児)		18	・保育参観・避難訓練(引渡し)
	19	・レンゲ畑・玉ねぎ収穫		20	・さつま芋の苗植え
	22・23	・身体計測		20・21	・身体計測
	23	・誕生会		21	・誕生会
	24	・赤ちゃん広場 ・避難訓練		22	・絵画指導 ・赤ちゃん広場
	25	・避難訓練 ・にっこりキャラバン		23	・じゃがいも掘り・防犯訓練
	26	・キッズダンス		23	・歯科検診
				24	・キッズダンス
				29	・運動会予行練習

月	日	行事内容	月	日	行事内容
6	3	・田植え(5歳児)	7	1・8	・ドレミファランド
	3・24	・ドレミファランド		3・17	・体育あそび ・スクスクランド
	5	・内科検診		4	・七夕の集い ・なかよし会食
	5・19	・体育あそび		5	・お楽しみ保育(5歳児)
	7	・わんぱくフェスティバル(5歳児)		9	・うたあそび
	10	・運動会予行・防犯訓練		9	・オープンキッチン(5歳児)
	11	・うたあそび		10	・絵画指導 ・ぴよぴよランド
	12	・絵画指導 ・ぴよぴよランド		11	・手話指導
	13	・手話指導		17	・もぐもぐパワー
	15	・第5回運動会		18	・プール閉まり
	17	・歯磨き指導		18	・オープンキッチン(4歳児)
	18	・なかよし会食		20	・玉串フェスタ
	19	・プール開き ・もぐもぐパワー		22	・水遊び(22～)
	20	・避難訓練		22・23	・身体計測
	21	・オープンキッチン(4歳児)		23	・誕生会
	24・25	・身体計測		24	・赤ちゃん広場
	25	・誕生会		25	・防犯訓練
26	・赤ちゃん広場	26	・キッズダンス		
26	・オープンキッチン(5歳児)	30	・避難訓練		
28	・キッズダンス				
8	6	・避難訓練	9	2・9・30	・ドレミファランド
	7・21	・スクスクランド ・体育あそび		3	・避難訓練(大阪府880万人訓練)
	7	・もぐもぐパワー		4・18	・体育あそび ・スクスクランド
	8	・手話指導		9～27	・個人懇談会(全園児)
	14	・ぴよぴよランド		9	・防犯訓練
	19	・防犯訓練		10	・うたあそび
	19・20	・身体計測		11	・ぴよぴよランド
	20	・誕生会		11・25	・絵画指導
	23	・キッズダンス		12	・手話指導
	28	・絵画指導 ・赤ちゃん広場		13	・敬老の日の集い
		13	・オープンキッチン(5歳児)		
		17	・お月見会 ・なかよし会食		
		18	・もぐもぐパワー		
		25	・オープンキッチン(4歳児)		
		25	・赤ちゃん広場		
		25・26	・身体計測		
		26	・誕生会		
		27	・キッズダンス		
10	1	・創立記念日(45周年記念セレモニー)	11	1	・焼き芋パーティー
	1	・防犯訓練		1	・もぐもぐパワー
	2・16	・体育あそび ・スクスクランド		6・20	・体育あそび ・スクスクランド
	4	・保育参観		7・12	・オープンキッチン(5歳児)
	8	・うたあそび		8	・4・5歳児園外保育(スカイパーク)
	9	・ぴよぴよランド		11	・柿の収穫/イチゴ苗植え(幼児)
	9・23	・絵画指導		12	・内科検診
	10	・手話指導		12・26	・うたあそび
	11	・さつまいも掘り ・稲刈り(5歳児)		13	・絵画指導 ・ぴよぴよランド
	15	・オープンキッチン(3歳児)		15	・避難訓練(消防署来園)
	16	・もぐもぐパワー		15	・オープンキッチン(3・4歳児)
	17	・幼稚園外保育(枚岡公園)		19	・生活発表会第1回予行
	18	・避難訓練(炊き出し訓練)		21	・手話指導

月	日	行事内容	月	日	行事内容
10	21・22	・秋祭り	11	22	・キッズダンス
	21・28	・ドレミファランド		25・26	・身体計測
	22	・玉ねぎ苗植え(4・5歳児)		26	・誕生会
	23	・オープンキッチン(4歳児)		27	・防犯訓練 ・赤ちゃん広場
	23	・赤ちゃん広場		28	・生活発表会第2回予行
	23・24	・身体計測			
	24	・誕生会			
	24	・収穫祭/オープンキッチン(5歳児)			
	25	・キッズダンス			
	31	・ハロウィンパーティー			
31	・なかよし会食				
12	4・18	・体育あそび ・スクスクランド	1	8	・ぴよぴよランド ・避難訓練
	7	・第5回生活発表会		8・21	・体育あそび
	9	・防犯訓練 ・パッカー車見学		9	・手話指導
	9・16	・ドレミファランド		10	・新年子ども会 ・どんど焼き
	10	・手話指導 ・うたあそび		10	・もぐもぐパワー ・なかよし会食
	10	・マラソン/乾布摩擦開始		14	・防犯訓練
	11	・絵画指導 ・ぴよぴよランド		14	・オープンキッチン(5歳児)
	12	・なかよし会食		15	・スクスクランド
	13	・避難訓練		15・29	・絵画指導
	16・17	・身体計測		16	・避難訓練
	17	・誕生会		17	・オープンキッチン(3・5歳児)
	18	・もぐもぐパワー		20・27	・ドレミファランド
	19	・おもちつき会		20・21	・身体計測
	20	・キッズダンス		21	・誕生会
	20	・オープンキッチン(4・5歳児)		21	・オープンキッチン(4歳児)
23	・クリスマス会	22	・赤ちゃん広場		
25	・赤ちゃん広場	24	・キッズダンス		
		31	・節分の日の集い		
2	4	・うたあそび	3	3	・ドレミファランド
	5	・絵画指導		4	・防犯訓練
	5・19	・体育あそび ・スクスクランド		4～7	・クラス懇談会(0～5歳児)
	6～8	・作品展		5・19	・体育あそび ・スクスクランド
	7	・雪あそび		7	・キッズダンス
	12	・ぴよぴよランド		10	・お別れ会(5歳児とのお別れ)
	12	・卒園進級記念写真撮影		10	・なかよしクッキング/会食
	12	・オープンキッチン(5歳児)		10・11	・身体計測
	13	・オープンキッチン(3歳児)		11	・誕生会 ・うたあそび
	13	・手話指導		12	・絵画指導・ぴよぴよランド
	17	・ドレミファランド		13	・手話指導
	18	・オープンキッチン(2・4歳児)		17	・オープンキッチン(5歳児)
	18・25	・小学校見学(玉串小・池島学園)		19	・もぐもぐパワー
	19	・もぐもぐパワー		22	・第5回卒園式
	19・20	・身体計測		24	・オープンキッチン(3歳児)
	20	・誕生会 ・避難訓練(保護者参加)		25	・オープンキッチン(4歳児)
	21	・キッズダンス		25	・避難訓練(消火訓練)
	26	・赤ちゃん広場		26	・赤ちゃん広場
27	・お別れ遠足(5歳児/キッズプラザ)	31	・令和6年度保育終了		
28	・ひなまつり会				